

第七十一回帝國議會  
衆議院

軍機保護法改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

昭和十二年八月三日(火曜日)午前十時三十分分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 生田 和平君

理事中崎 俊秀君 理事羽田武嗣郎君

理事川崎末五郎君 理事庄司 一郎君

原 夫次郎君 中村不二男君

片岡 恒一君 福田 悌夫君

村瀬 武男君 名川 侃市君

永田 良吉君 原口初太郎君

赤松 克麿君 前川 正一君

同月二日委員宮崎一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ鹽川正藏君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

海軍大臣 米内 光政君

陸軍大臣 杉山 元君

出席政府委員左ノ如シ

陸軍政務次官 加藤久米四郎君

陸軍參與官 比佐 昌平君

陸軍主計大佐 栗橋 保正君

海軍政務次官 一宮房治郎君

海軍參與官 岸田 正記君

海軍中將 豐田 副武君

司法省刑事局長 松阪 廣政君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

陸軍書記官 日高 巳雄君

司法書記官 佐藤 藤佐君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

軍機保護法改正法律案(政府提出、貴族院送付)

兵役法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○生田委員長 開會致シマス、本委員會ニ付託セラレタル法案ハ軍機保護法改正法律案、兵役法中改正法律案、恩給法中改正法律案ノ三案デアリマス、便宜上軍機保護法改正法律案、兵役法中改正法律案ノ二案ニ付テ政府ノ説明ヲ求メタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○生田委員長 御異議ナケレバ左様致シマス、右二案ニ付キ、此際政府ノ説明ヲ求メマス

○杉山國務大臣 軍機保護法提案ノ理由ニ

付キマシテハ、本會議ニ於キマシテ海軍大臣カラ大體ノコトヲ申上ゲタ通りデアリマスルガ、今少シク詳細ニ互リマシテ説明致シタイト存ジマス

軍事上ノ秘密ヲ保護致シマスルコトハ、國防ノ一大要目デアリマシテ、歐洲大戰以來特ニ其ノ緊要性ヲ増加致シテ參タノデアリマス、即チ科學ノ進歩ニ伴ヒマスル兵器其他ノ異常ナル進歩發達ハ、過去ノ戰略戰術乃至ハ戰鬪ノ形態ヲ全ク一變致シマシテ、近代戰ハ有ユル科學ノ粹ヲ蒐メマシタル科學戰形態ヲ探ルニ至ッタノデゴザイマシテ、是等ノ問題ヲ繞ッテ各國ノ諜報及ビ防禦ハ洵ニ目覺シキモノガアリマス、殊ニ最近國際情勢ノ險惡化ニ伴ヒマシテ、列國ノ諜報ハ益々活潑トナリ、其遺口ハ頗ル巧妙ニナッテ來テ居ルノデアリマス、然ルニ是等ノ行爲ニ對シマスル取締法規デアル現行軍機保護法ハ、約四十年前以前ノ制定ニ係ルモノデアリマシテ、時勢ノ進運ニ伴ッテ居リマセヌコトハ固ヨリ、内容亦不備デアッテ、到底現代ノ要求ニ適シテ居ラヌノデアリマス、斯様ナ次第デアリマスルノデ、茲ニ本

付託議案

軍機保護法改正法律案(政府提出、貴族院送付)  
兵役法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)  
恩給法中改正法律案(宮脇長吉君外一名提出)

案ヲ提出シテ御審議御協賛ヲ乞フ次第デゴザイマス、以下本案改正ノ要點ニ付キマシテ説明致シマス

第一ハ軍事上ノ秘密ノ種類範圍ヲ明ニシテ居ルコトデアリマス、現行法ニ於テハ軍事上ノ秘密ノ範圍ガ不明ナ爲、不知不識ノ間ニ重大ナ軍事ノ秘密ヲ暴露シテ、國家ニ大ナル損失ヲ來サシメテ居ル場合モアリマス、又軍事上ノ秘密デアアルコトヲ知ラズシテ、之ヲ收集シテ犯罪者ノ嫌疑ヲ受クルト云フ不幸ナ場合モアルノデアリマス、一方取締ニ任ズル官憲ニ於キマシテモ、檢舉取締ノ準據ガ明カデナイ爲、搜查ニ當リマシテ逡巡遲疑スルト云フヤウナ、誠ニ不徹底ナ狀態デゴザイマスノデ、今般ノ改正ニ當リマシテハ、特ニ軍事上ノ秘密ノ何タルカヲ周知セシムル爲、陸海兩軍共軍事上ノ秘密ナルモノ、種類、範圍ヲ省令ヲ以テ公示スベキコト、致シマシタ

第二ハ刑ノ範圍ヲ適當ニ致シタコトデアリマス、現行法ノ刑ハ嚴重苛酷ニ失シ、而モ彈力性ヲ缺イテ居ルノデゴザイマス、然ルニ軍事ノ秘密ニハ幾多ノ段階ガアリマシ

テ、其重大ナルモノニ至ッテハ一軍ノ覆滅、一國ノ安危ニ關スルガ如キモノモアリ、或ハ左程重大ナラザルモノモアリ、又時機ニ依ッテハ其要度ト實害トヲ異ニスルモノモアリ、又犯人ノ地位、犯罪ノ動機等ノ如何ニ依ッテ、自ラ刑ニ差異ヲ生ジマスルハ固ヨリ當然ノ事デ、徒ニ嚴刑ヲ以テ臨メバ即チ可ナリト申スコトハ、適當デナイト思ヒマス、隨ッテ今般ノ改正ニ當リマシテハ全面的ニ刑ノ短期ヲ引キ下ゲマスト同時ニ、賣國的行爲ノ如キモノ、若ハ戰時事變等國家非常ノ時ニ犯シマシタモノ等ニ對シマシテハ、モノニ依ッテハ極刑ヲ以テ臨ムヤウニ致シタノデゴザイマス、尙ホ自首ヲ獎勵シ、軍事上ノ秘密ノ暴露ヲ、成ルベク小範圍ニテ防止セントノ見地ヨリ、本法案ノ罪ノ大部分ニ付キ、犯人ガ事未ダ官ニ發覺セザル前自首シタルトキハ、常ニ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除スルコト、致シマシタ

第三ハ「スパイ」團ヲ組織シタ者等ヲ處罰スル規定ヲ設ケタコトデアリマス、「スパイ」ノ中ニハ「スパイ」團ヲ組織シテ大規模ノ諜報ヲ行フ者ガアリマシテ、其首領ハ黑幕ノ裡ニ座シテ直接手ヲ下サズ、無智若ハ善良ノ徒ヲ巧言ト好餌トヲ以テ操リ、是等ノ者ヲシテ不用意ノ間ニ軍事ノ秘密ヲ探知

收集スルノ罪ヲ犯サシムルノデゴザイマス、是等ノ行爲ハ是非トモ嚴重ニ取締ラネバナラヌコト、存ジマシテ、特ニ第六條ヲ設ケタノデアリマス

第四ハ防空其他國土防衛ノ爲所要ノ規定ヲ設ケタコトデアリマス、列國戰術ノ趨勢ハ、開戦ノ直前又ハ其瞬間ニ於テ、或ハ全戰争期間ヲ通ジ、航空兵力ノ大部ヲ擧ゲテ敵國ノ政治、軍事若ハ産業ノ中心地ヲ爆撃燒燼シ、以テ其戰力ト戰意トヲ消滅セシメヨウトスルノガ、定則ト申シテモ差支ナイノデゴザイマシテ、之ヲ防禦スルコトハ國防上絕對ニ必要デゴザイマス、是ガ爲本案ニ於キマシテハ軍事上秘密保護ノ必要アル空域、土地又ハ水面ニ付キ區域ヲ指定シ、其區域内ノ水陸ノ形狀、氣象、施設物若ハ狀況ノ測量、氣象觀測、空中若ハ高所ヨリノ攝影其他ヲ禁止制限スルコト、シタ次第デゴザイマス

第五ハ秘密ノ演習、實驗ヲ秘匿スル爲一定ノ土地、空域、水面ニ對シ臨機短期間ノ立入ノ禁止、若ハ制限ヲ爲シ得ル如クシタルコトデアリマス、新戰法及ビ新兵器ヲ用フル演習、實驗、研究ハ是非トモ之ヲ秘匿スル必要ガアリマスノデ、一定ノ場所ニ短期間出入ヲ禁止若ハ制限シ、以テ軍機保護

ノ完璧ヲ期スルコト、シタ次第デゴザイマス

第六ハ外國船舶ノ不法入港ニ對スル規定ヲ設ケタルコトデアリマス、近年外國船舶ニシテ海軍ノ要港、其他開港場ニアラザル我が港灣ニ不法入港スルモノガ増加シテ參リマシタ、固ヨリ是等不法入港船舶ノ總テガ、軍情探知ノモノト斷定スルコトハ出來マセヌガ、其嫌疑ノ濃厚ナルモノガ少クナイノデゴザイマス、斯様な事態ノ頻發致シマスル所以ハ、現行軍機保護法、船舶法、軍港要港等ニ關スル取締法規ニ不備ノ點ガアルノガ、其原因ト存ゼラレマスノデ、右ノ缺陷ヲ補フ目的ヲ以テ本法案ニ於テハ軍港、要港ハ勿論、軍事上必要ナル開港場以外ノ水面ニ付テモ、軍事上ノ秘密保護ノ爲必要ナルトキハ、之ニ外國船舶ノ出入スルコトヲ禁止制限シ得ル條項ヲ設ケテ、秘密保護ノ徹底ヲ期シタ次第デゴザイマス

以上ノ外國若ハ外國ノ爲ニ行動スル者ニ漏洩スル目的デ、軍事上ノ秘密ヲ探知收集シタル者ハ、斯ル目的ナクシテ探知收集シタル者ト區別シテ重ク處罰致シマスルコト、又業務ニ因リ知得又ハ領有シタル軍事上ノ秘密ヲ、本人ノ疏忽懈怠ニ依リマシテ、他人ニ漏洩シタル場合之ヲ處罰致シマ

スコト、又現行法ニ於テ許可ヲ得ナケレバ撮影、模寫、測量等ヲ爲スコトガ出來ヌコトニナッテ居ル防禦營造物ハ、極メテ小範圍ニ限ラレテ居リマスガ、諸般ノ情勢ニ鑑ミマシテ、軍用電信所其他防禦營造物ニ準ズベキモノヲ、本法ノ保護ノ對象ト致シマシタコト、又本法案中主ナル犯罪ニ付テ、之ヲ犯サシムル爲誘惑シタリ煽動シタリシタ者ハ、被誘惑者、被煽動者ガ罪ヲ犯スニ至ラズトモ、之ヲ處罰スルコト、致シマシタ、是等ノ點ガ主ナル改正點デゴザイマス、而シテ右改正點ハ總テ法文上ニ、若ハ省令其他ニ依リマシテ明瞭ニ致シマスノミナラズ、之ニ伴フ今後ノ處置ニ付テモ遺憾ナキヲ期シテ居リマスカラ、本法施行セラルコトニナリマスレバ、現在ノ如キ種々ノ不都合ハ概ネ解消スルモノト考ヘルノデゴザイマス、御承知ノ如ク、本法案ハ、去ル第七十議會ニ於テ無修正ヲ以テ貴族院ヲ通過シ、衆議院委員會ニ於テモ其儘可決セラレタモノデアリ、又殊ニ時局ノ關係ハ至急本法案ノ成立ヲ必要トスル次第モアリマスノデ、何卒速ニ御審議御協賛アラント切望致ス次第デゴザイマス

引續キマシテ兵役法中改正法律案ヲ提出スルニ至リマシタ理由ヲ説明致シマス、現

在陸軍ノ現役兵ハ種々ノ關係カラ輜重兵特務兵ノ如キ短期在營者ハ別トシ、一般ノ者ハ十二月、一月及ビ三月ニ入營スルコトニ致シテ居ルノデアリマスガ、現行兵役法ノ關係上、其内十二月及ビ一月入營ノ者ノ現役ハ十二月カラ始マツテ二年デアリ、三月入營ノ者ハ三月カラ始マツテ二年トナツテ居リマス、此現役ノ始マル時期ニ差ガアリマス

ニ就カシメ、三月迄ノ間ハ未入營期間トシテ置キ得ルヤウ法律ノ改正ガ出來レバ、各人ノ義務負擔ニハ殆ンド影響ナク、其目的ヲ達シ得ルノデアリマス、今回本法草案ヲ提出スルニ至リマシタ理由ハ以上ノ通りデアリマス、慎重審議ノ上御協賛アランコトヲ希望致シマス

コトハ、其者ノ豫備役後備役ヲ含ム全服役ニ互ツテ、其服役及ビ各年次ノ移リ變り時期ニ差異ヲ生ズルノデアリマシテ、此人員ガ多數ニ上リ、特ニ其數ガ漸次多クナリマス關係上、其取扱ガ頗ル複雑困難トナツテ參

○生田委員長 此際通告順ニ依リ質疑ヲ許スコトニ致シマス——永田良吉君

タノデアリマス、而シテ此取扱上ノ困難ハ動員準備ノ上ニ多大ノ關係ヲ持つテ居ルノデアリマシテ、此儘推移致シマスレバ、動員部隊ノ素質ニ累ヲ及ボス虞ガ益、大トナツテ參ル狀態デアリマス、ソコデ十二月又ハ一月ニ入營スル者モ三月ニ入營スル者モ、其服役上ノ取扱ハ之ヲ一樣ニシ、何レモ十二月カラ其現役ガ始マリ、隨テ服役及ビ各年次ノ移リ變りガ一樣ニ行ハレルヤウニシ、動員準備上ニ缺陷ヲ生ゼシメナイヤウニ致シ度イト存ズルノデアリマス、即チ三月ニ入營セシメマスル者ノ現役ノ始マリヲ三月トスルコトナク、ヤハリ十二月ニ現役

○永田委員 本法案ハ前議會ニ於キマシテ、委員會デ詳細ナル質疑應答モアツタサウデアリマスカラ、最早本案ノ御提出ノ趣旨ニ向ツテハ、私共モ敢テ反對ヲスル者デハアリマセヌ、但シ私ハ今回初メテ此委員ニナリマシタカラ、大變御迷惑ト思ヒマスケレドモ、一二不審ナ點ヲ御尋シテ置キタイと思フノデアリマス、從來私共ハ法案ノ取扱ニ於キマシテ、一例ヲ申上ゲマス云フト、選舉法ノ取扱等ニ付キマシテモ、案ノ通過ニ向ツテ潔ク賛成ヲシタ案ガ、實際之ヲ施行シテ見マスト云フト、大變ナ恐ロシイ結果ヲ來ス、御覽ノ通り前回改正サレマシタ選舉法ニ於キマシテモ、コ、一二回ノ選舉ノ結果、大變ナ不幸ナ目ニ遭ツテ居ル者ガアルノデアリマス、之ト同ジヤウニ何レノ法案モ餘程審議ニハ注意ヲシマセヌト云フト、

後デ大變ナコトガナイトモ限ラヌノデアリマスカラ、大變御迷惑カモ知レマセヌガ、一二不審ナ點ヲ是カラ御尋シタイと思ヒマス

此法案ノ極ク微細ナ點デアルカモ知レマセヌガ、撮影ノ點ニ付キマシテ、固ヨリ軍事ノ機密ヲ撮影スルヤウナ、サウ云フ惡質ノモノハ斷乎トシテ處罰スルノハ當リ前デアリマスガ、近來學生デアルトカ、一般社會民衆ガ盛ニ「カメラ」ヲ以テ撮影スルコトガ流行致シテ居ル、登山ヲスルニモ、海水浴ニ行クニモ、汽車ノ中ヲ見テモ、電車ヲ見テモ、大抵學生ナドハ撮影機ヲ持つテ居ルノデアリマス、勿論要塞地帶デアルトカ大事ナ所ノ撮影ハ爲サヌコトハ分ツテ居リマスガ、今度ノ法ノ御趣旨カラ致シマス云フト、將來日本内地ニ於テモ陸海軍ノ飛行場等ガ澤山設置セラレルモノト思フノデアリマス、殊ニ飛行場ノ如キハ廣漠ナル地域ニナリマスカラ、サウ云フノ建物トカ飛行場等ヲ背景トシテウツカリ汽車ノ窓カラ、若クハ「ハイキング」ニ行ツ場合、水泳等ニ行ツ場合ニ撮影ヲシタ、ソレガ大キナ問題ニナツテ、サウシテ全ク知ラズニ惡意デナカッタノガ、大變嫌疑ヲ被ツテ、或ハ旅行中ニ拘禁セラレルトカ、留置セラレル、

サウシテ近來盛ニ唱ヘラレテ居ル所ノ人權蹂躪ト云フヤウナ問題等ヲ若シ惹起シタ場合ニ、大變困ルヤウナコトガナイトモ限ラヌト思フノデアリマス、即チ私ハ本法實施ノ結果、眞ニ惡イコトヲシタ者ハ、益、嚴罰ヲシテ戴キタイノデアリマスガ、ヤハリ斯ウ云フ法ノ實施ニ向ツテハ、如何ナル嫌疑者ガ多數出ヌトモ限ラヌノデアリマス、此點ヲ大變憂慮致シテ居リマス、尙又最近ハ內務省デモ國立公園ノ設置デアルトカ、或ハ地方ノ天然記念物、名勝等ヲ指定シ、歐米各國カラ來ル觀光團ヲ招致スルト云フヤウナコトモ地方ノ府縣、都市、有ユル方面デヤツテ居ルモノガアルノデアリマス、斯ウ云フ場合ニハ日本國內ノ人ハ無論デアリマスルガ、或ハ外國カラ來タ御客サン等ヲ、向フガ不案内デ本當ニ惡意デハナカッタモノヲ、外國人ト見レバ地方ノ警察等ハ直グ「スパイ」ト見テ、大變ナ嫌疑ヲ掛けテ、ソレカラ色々ノ問題ヲ惹起シタ例モアルノデアリマス、殊ニ二千六百年ノ萬國議員會議トカ、或ハ博覽會トカ、「オリンピック」等モアリマシテ、外國カラ日本ニ參ル者モ相當多數ニ達スルモノト思フノデアリマス、併シ是等ハ一面カラ考ヘマスト云フト、國家經濟上非常ニ有利ナ點モアルノデアリマスカラ、

此保護法ノ適用ガ餘リニ嚴ニ過ギタ結果、

外來者ノ觀光團カラ色々ノ文句デモ出マシテ國家ノ發展ノ上ニ一面ニ於テハ色々ナ損失ヲ來サナイトモ限ラヌノデアリマス、無論

サウ云フコトハ陸海軍當局トシテハ、隨分御配慮爲ッテ居ルト思ヒマスケレドモ、此一般ノ點ニ付キマシテ、大體ドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居リマスカ、是ハ甚ダ勝手ナ御願ヒデスケレドモ、ドウゾ御要旨ヲ一ツ説明シテ戴キタイト思フノデアリマス

次ニ私ハ既得權ノ侵害ト云フコトガ起リハセヌカト心配致シテ居リマス、例ヘバ澤山飛行場ヲ御設置ニナルトカ、或ハ水源地ヲ御設置ニナルトカ、先刻仰シヤイマシタ色々ノ陸海軍ノ造營物ヲ爲サレル場合ニ、其地方ニ於ケル既得ノ水利權トカ、或ハ軍港所在地トカ、飛行場附近トカ、航空燈デアルトカノ附近ニハ色々ノ鑛業權等ガアルノデアリマス、例ヘバ金銀、石炭トカ、サウ云フ鑛業權等ノ既得權ガ侵害サレル憂ハアリマセヌカ、若シ左様ナコトガアツタナラバ、其權利ニ對シテノ權益ハ陸海軍ノ方カラ多少補償デモシテ、ソレヲ取消ストカ何カナサル意思ガアリマスカ、軍機保護法ヲ實施シタ結果、地方町村、營利團體トカ個人ノ利益ノ既得權ニ付テ、如何ナル賠償

方法ヲ講ゼラレル意思カアルノデアリマセウカ、サウ云フ點ニ付テモ此際一二御尋シテ置キタイト思ヒマス、以上簡單ナ質問デアリマスガ、其點ヲ御尋致シマス

○加藤政府委員 本法ニ依ッテ軍ノ祕密ヲ保護スルト云フ目的デアルカラ、一定ノ範圍ヲ明示シテ置キマセヌト法ノ適用ニ關シテ民衆ニ迷惑ヲ掛ケルコトガ多イト思ヒマス、別表ニ差上ゲデアリマスル規定ニ依リマシテ、御説ノヤウナ迷惑ノ掛ラヌヤウニ、十分ニ注意ヲ致スコトハ勿論デアリマス、殊

ニ撮影ノコトニ付テノ御質問デゴザイマシタガ、御承知ノ通り要塞地帶法ノ施行法ニモアリマスルヤウニ、其禁止ノ區域ト其現場ト云フモノヲ豫メ表示致シテ置キマシテ、「ラデオ」ノ放送等ニ依リマシテ廣ク之ヲ國民ニ徹底スルヤウニ努メマシテ、又汽車、停車場、船舶等ニモ出來ルダケ圖面ヲ以テ之ヲ明示シテ置キマシテ、不用意ノ間ニ是等ノ犯罪ニ陷ラナイヤウニ十分注意ヲ致シテ行キ、遺憾ノナイヤウニ實施致シテ行キタイト思ッテ居リマス、ソレカラ今ノ水利權、鑛業權、其他一般ノ權利ニ關スルヤウナモノヲ制限スル場合ニハ、御説ノヤウニ之ヲ無理ニ制限ヲシナイヤウニ十分ノ注意ヲ致シマシテ、陸海軍ノ祕密ニ互ラナイ

程度、所要以外ノ制限ナドハ、特ニ注意ヲ致シマシテ致サナイ積リデアリマス、ドウゾ此事ヲ御諒解シテ戴キタイト存ジマス

○永田委員 私ハ敢テ此法案ノ御提出ノ御趣旨、御方針ニハ反對ハナイノデアリマスガ、唯此法案ノ實施ノ上ニ左様ナ心配ヲ起シテハイカスト思フノデ餘計ナコトデアリマスガ、御尋致シタヤウナ次第デアリマス、是以上質問スルコトハアリマセヌ、之ヲ以テ私ノ質問ハ打切りマス

○生田委員長 庄司一郎君

○庄司委員 本案ノ大要ヲ一讀シタマケデゴザイマシテ、マダ全般ノ内容ヲ仔細ニ檢討ハ致シテ居リマセヌガ、只今陸海軍大臣ノ御説明、或ハ加藤政務次官ノ同僚ニ對スル御回答ニ依ッテ、其一班ヲ知ルコトガ出來マシタ、本案ハ固ヨリ我が帝國々民或ハ外國人ノ内外ヲ問ハヌ、我が帝國ノ軍機ノ機密ヲ確保スル、保全スル吾々帝國々民ト致シマシテハ、國民皆兵ノ實ヲ舉ゲル上ニ於テ、無論本當ニ官民共力、國民協力ノ必要ガ、此法案ノ精神ヲ確保スル上ニ必要缺クベカラザルモノデアルト云フヤウナ常識ハ、固ヨリ豈ニ獨リ我輩ノミナラズ、多數國民ノ持ッテ居ル所デアルノデアリマス、唯、只今前ノ同僚ノ質問ノ中ニモ御憂慮ガ

アリマシタヤウニ、本案ノ第二條ノ收集ト云フ部門ノ所ニ此制裁處罰ノ規定ガアリマスル、其收集ト云フヤウナコトニ付テ斯様な疑ヲ持タザルヲ得ナイノデアリマス、何等軍機ヲ漏洩スルトカ、或ハ軍事ノ機密ヲ漏洩スルトカ云フ故意、惡意ハ毛頭ナイニ拘ラズ、茲ニ極メテ熱心ナル軍事研究者、或ハ非常ニ熱心ナ國防上ノ愛國者ガアル、サウ云フ方々、或ハ愛國團體、軍事研究團體、サウ云フ人或ハ團體ガ或ル程度ノ軍事上ノ祕密ヲ偶然ノ機會デ收集シタ、其目的ハ國家ノ陸海軍事ノ機密ヲ漏洩スルトカ、或ハ無論外國ノ者共ニ漏洩スルト云フヤウナ、サウシタ非愛國ノ意思ガ毛頭ナイニ拘ラズ、愛國精神ノ餘リ、或ハ軍事研究ニ熱心ノ餘リ集メタト云フダケデ、六月以上十年以下ト云フヤウナ懲役ニ處スト云フ此嚴罰ハ、洵ニ是ハ忍ビナイモノデヤナイカ、何等惡意、故意ノナイ……私ハ法律ノ專門家デモナンデモアリマセヌカラ、法律上ノコトハ能ク分リマセヌケレドモ、故意惡意ノナイ、而モ國家ニ對スル熱烈ナル愛國者ヤ軍事研究者ガ、唯單純ニ機密ノ範圍ニ屬スル材料ヲ收集シタト云フダケデ、斯様な制裁ヲ受ケ、又此罪名デゴザイマスルカラ所謂賣國奴「スパイ」的ノ汚名ヲ一家眷

族、九族ニマデ及ボスコトヲ餘儀ナクサレ  
ル、是ハ可ナリ國內ニハ軍事ノ研究者或ハ  
愛國者ガ愛國ノ餘リ軍事研究ニ熱心ノ爲  
ニ收集サレテ居ルヤウナ人々モ、現在ニ於テ  
モ、過去ニ於テモ、又將來ニ於テモアルト思  
ヒマス、サウ云フ方々ガ悉ク此第二條ノ收  
集ト云フ項目ニ該當シテ、恐ルベキ斯ウ云  
フ刑罰ヲ受ケルノミナラズ、將來日本國民ト  
シテ拭フベカラザル所ノ汚名ヲ甘受シナケ  
レバナラス、甚ダ私ハ斯ウ云フ意味ニ於テ  
此立法ノ精神ニ疑問ヲ持ツ者デアリマス、  
陸海軍大臣並ニ司法大臣ハドウ云フ考デ此  
第二條ノ收集ト云フ……何等惡意、故意ナ  
キ愛國者或ハ軍事研究者等ニ對シテ、單ニ  
收集シタマヘズ斯ウ云フ嚴罰ヲ與ヘルト云  
フ、サウ云フヤウナ立法ノ基本的ノ精神ガ  
那邊ニ出發シタモノデアアルカト云フコト  
ヲ、第一ニ御伺ヒ致シタイ、第二ハ斯様ナ  
嚴重ナ國法ガ立法化シタ場合ニ於テ、國內  
ノ新聞或ハ雜誌、ジャーナリズムニ關係ノ  
職業者ガ一々陸海軍大臣ノ檢閲ヲ、或ハ內  
務大臣ノ認可等ヲ受ケタ上ニ於テヤレバ不  
安ハナイデゴザイマセウケレドモ、一刻一  
秒ヲ爭フ所ノ報道機關等ニ於キマシテウッ  
カリ、固ヨリ祕密ヲ漏洩スルナド、云フ惡  
意、故意ガナイニ拘ラズ、非常ニ激忙ノ結

果、新聞關係者ガ報道ヲシタト云フヤウナ  
場合ニ於テ、固ヨリ内務大臣ハ新聞雜誌ニ  
對スル發賣頒布ニ關スル禁止等ノサウシタ  
權力ヲ持ッテ居リマスケレドモ、偶、檢閲官  
ガ檢閲ヲシテ發賣ノ停止ヲスルト云フヤウ  
ナ違ガナク頒布サレタ場合ニ於テ、編輯者  
或ハ發行人、或ハ直接筆ヲ執ッテ者、悉ク嚴  
罰ヲ受ケルト云フヤウナ處ヲ當然招來スル  
コトニナツテ、斯ウ云フコトニナリマス、  
報道機關等ニ非常ナ脅威ヲ與ヘルモノデハ  
アルマイカ、斯ウ云フコトヲ憂フル者デゴ  
ザイマス、尙ホ是ガ新シイ改正軍機保護法  
トシテ、勅令ニ依ッテ發布サレ、此法律ガ執  
行サレル場合ニ於テ、全國民ノ中ニハ斯様  
ナ嚴法、極メテ嚴格ナ法律——國民トシテ  
名譽的ニ、俗ニ謂ヘバ浮ブ瀬モナイ、如何ニ  
シテモ名譽ヲ回復スルコトノ能ハナイ賣國  
奴の汚名ヲ蒙ル、斯様ナ法律ガ發布ニナッ  
タト云フヤウナコトヲ、全國民ガ悉ク之ヲ  
承知スルコトガ能ハナイ、或ハ新聞或ハ官  
報等ニ於テハ報道ハゴザイマセウケレド  
モ、新聞ヲ取ラナイ者、官報ヲ讀マナイ者、  
隨テ此法律ヲ知ラナイ者、是等モ極メテ多  
イト思フノデアリマス、即チサウシタ場合  
ニ於テ、ドウ云フ方法デ、ドウ云フ報道公  
示デ、當局ハ斯クノ事ハ陸海軍ノ軍事

上ノ機密デアアル、之ヲ收集シ或ハ之ヲ漏洩  
シタ者ハ、斯様ナ嚴罰ガアルト云フヤウナ  
コトヲ、ドウ云フ方法、廣ク謂ヘバ法律教  
育、或ハ公民教育のニ國民ニ周知セシムル  
所ノ方法ヲ執ラル、意圖デアアルカ、其方法  
遣口等ヲ參考マデニ御伺申シタイノデアリ  
マス

尙ホ此際斯ウ云フコトニ將來直接關係ア  
ルコト、思ヒマスガ、只今ノ地方ノ郡或ハ  
町村ニ於テ軍事關係、兵事關係ノ仕事ハ、  
各警察署ノ兵事係ト云フ多クハ一巡查部長  
ガヤッテ居リマス、其經費ハ固ヨリ地方ノ府  
縣ノ支辨トナツテ居リマスガ、ソレ等ノ兵事  
係長ハ一巡查部長デアリマス、其知識ノ程  
度ニ於テモ極メテ低イノデアリマス、兼務  
トシテ會計事務ナドヲ執ッテ居ル者ガ極メ  
テ多イ、斯ウ云フ軍機保護法ナド、云フ殆  
ド畫期的ナ嚴罰ガ法律化サレテ、國民ノ前  
ニ儼然トシテ此法律ガ布カレルコトニナリ  
マシタ場合ニ於テ、サウ云フ府縣ノ經費ノ  
支辨ニ於テ配置サレテ居ル所ノ、兵事係ノ  
巡查部長ナド、云フヤウナ者ヲ——陸海軍  
大臣ハ國ノ經費デ、陸海軍ノ關係者、ソレ  
ハ文官デモ結構デゴザイマス、或ハ豫備後  
備ノ適當ナ地位ノ方デモ結構デアリマス、  
兎ニ角斯ウ云フ保護法ト云フヤウナ法律ヲ

發布シテ、法律ヲ知ラザル者ヲ徒ニ檢舉ス  
ルコトガ、此法律ノ主意デハナイト思フノ  
デアリマス、此法律ガ發布ニナツテ而モ唯  
單ニ機密ヲ收集シタマヘズ、其罪ハ獨リ其  
當事者一人ノミナラズ、家族制度ノ我ガ帝  
國ニ於テ其罪ガ九族ニ及ブ、斯様ナ法律ガ  
發布サレタ場合ニ於テハ、其地方警察ノ兵  
事係等ニ、適當ナ方法ヲ以テ此法律ノ精神  
ノアル所ヲ理解サセテ、我ガ國民ノ中、我  
ガ陛下ノ赤子ノ中ニ於テ、一人ダニ此軍機  
保護法ト云フヤウナ法律ニ引掛ッテ、汚名ヲ  
被ルヤウナ者ノナイヤウニ、又故意惡意ガナ  
クデモ我ガ陸海軍ノ軍機ヲ漏洩スルヤウナ  
不心得ナ者ガ一人ダニ出ナイヤウナ適當ナ  
方法ヲ執ル一ツノ方法トシテ、只今三府四  
十何縣ニ於テ郡町村ノ警察ノ兵事係長ナル  
者ガ、兵事關係、動員其他ノ仕事ヲ取扱ッテ  
居ル其係官ハ今申上ゲタヤウニ重複スルヤ  
ウデハアリマスガ、僅カ一巡查部長デアリ、  
而シテソレハ地方府縣ノ費用デ任用サレテ  
居ル者デアリマス、海軍省ハ之ニ重大ナル  
關聯性ヲ持ツモノト考ヘマスガ、陸海軍當  
局ニ於テ、サウ云フ地方警察ノ兵事係等ヲ  
國費ヲ以テ賄フヤウニ改正サレテ最モ有效  
適切ニ、斯ウシタ軍機保護法ト云フ法律ノ  
精神ヲ徹底サセル御考ガアルカドウカ、御

意見ヲ伺ヒマス、只今同僚議員カラ質問サレタコトヲ繰返シテ恐縮致シマスガ、獨リ軍機保護法ノミナラズ、新シイ法律ガ發布ニナッタト云フコトニナルト、社會的常識ノ輕薄ナ巡查ガ直接檢舉、或ハ告發ノ任ニ當ルト云フト、選舉法違反ノ摘發ノ如ク、全ク手モナク幾多ノ無辜ノ冤罪者ヲ澤山作ル、サウシテ國民ノ名譽ヲ傷ケルコト弊履ノ如クデアル、是同ジヤウニ軍機保護法ト云フ新シイ法律ガ制定サレ、勅令ノ下ニ是ガ執行サレルトキニ、常識モナク檢舉第一主義デ、何件檢舉シタカラト云テ得意ニナッテ「ボリナス」ガ多クナルグラウ、月給ガ上ルグラウト云フヤウナ低級ナ考カラ、國民ノ最大ノ名譽ニ關スルコトニ付テ、軍機保護法ノ取締ノ任ニ當ル下級官吏ニ對シテ、是ガ法制化サレル場合ニ、如何ナル方法デ間違ナク示達スル積リデアリマスカ、私ハ斯ウ云フコトヲ憂ヘテ居リマス、幾多ノ熱烈ナル憂國ノ軍事研究者或ハ愛國者ガ、サウ云フ常識ノナイ目明シ的ナ下級ナ諸君ニ依ッテ、非愛國者トシテヤッ付ケラレル、國防論ヲ唱ヘ海國兵談ヲ著シタ林子平ガ、時ノ徳川幕府ニ非愛國者トシテヤッ付ケラレテ、拘禁生活ヲサセラレタ、日連上人ノ如キモ非愛國者トシテ龍ノ口デ

斬ラレタ、斯ノ如ク眞ノ愛國者ガ非愛國者トシテ取扱ハル、ヤウナコトガ萬一アッタナラバ洵ニ憂フベキコトデ、國民思想ノ上ニ憂慮スベキ事態ヲ惹起シヤセスカト云フコトヲ憂慮スル者デアリマス、當局デアル陸海軍大臣トカ司法大臣ト云フヤウナ、サウ云フ偉イ方ハ固ヨリ此立法ノ精神ヲ能ク把握サレテ、御行動ヲ執ラレルコト、思ヒマスケレドモ、只今縷々申上ゲタヤウニ、檢舉第一主義ノ下ニ、自己ノ成績ヲ擧ゲンガ爲ニ、國民ノ名譽ヲ屁ノカッパノ如ク考ヘテ居ル下級警察官ガ、檢舉第一主義ニ則ッテヤリマシタナラバ、國民コソ大迷惑デアル、本當ノ愛國者ガ非愛國者トシテ葬ムラレルヤウナコトガアリマシタナラバ、我ガ國家ノ前途ハドウナルカト云フコトヲ憂慮セザルヲ得ナイノデアリマスカラ、サウ云フ方面ニ對シテドウ云フ對策、御考ヲ御持チデアルカ、此點ヲ參考マデニ御伺ヲ致シマシテカラ、本案ヲ逐次檢討致ス積リデアリマス

○加藤政府委員 私カラ便宜御分リ易イヤウニ申上ゲタイト思ヒマス、本法制定ノ理由ガ、軍事上ノ秘密ヲ保護スルト云フ理由カラ出テ居ルコトハ、御承知ノ通りデアリマス、而シテ本法ガ新シク制定サレルヤウニ御考下サイマスルト云フト、御心配モ左様ナコト、存ジマスガ、現行法ニ既ニ斯様ナ規定ガゴザイマシテ、其規定ガ餘リ苛酷ニ失シ重クナッテ居リマスノデ、成ルベク之ヲ國民ニ諒解セシメテ、サウシテ刑ノ量定ノ範圍ヲ廣ク致シマシテ、輕減シヨウト云フ趣旨モ加味セラレテ居ルコトヲ御諒解下サイマスルト云フト、多ク犯人ヲ製造スル檢舉第一主義デ、檢舉ノ第一線ニ當ッテ居ル者ノ功勞云々ト云フコトハナカラウカト、私ハ存ジテ居リマス、サウシテ第一ニ御聽キニナリマシタ探知、收集ノ點デアリマスガ、此處ガ餘程御諒解ヲシテ戴キタイト思ヒマスルトコトデ、唯單ニ調査致シテ居ルト云フコトハ、收集スルト云フコト、分界點ガナイヤウニ思ハレマスルケレドモ、本法ニ於テハ保護スル秘密ト云フモノガ眼目ニナッテ居ルノデアリマスカラ、軍ノ秘密デアアルコトヲ知ッテ、即チ之ヲ承知ノ上デ收集スル場合ハ、軍ノ機密ソレ自身ガ普通ノ秘密ヨリ保護セラレル必要ガアリ、重大性ガアリマスノト、秘密其モノガ一般ノ秘密ヨリモ、高度ニ於テ是ガ保護サレルノデアリマスルカラシテ、唯收集ヲシタマケデト仰シヤイマスと云フト、如何ニモ危険ノヤウニ御思ヒニナリマスルケレドモ、秘密

タルコトヲ知ッテ而シテ收集スル、其處ニ私ハ保護ノ必要ガアリ、罰則ノ必要ガアルト思ハレルノデアリマス、但シソレガ無意識デ——無意識ト申シマシテモ、刑法ノ總則ニ依ッテ全然犯意ノナイ能力ノナイ者デアリマスルナラバ、是ハ又論外デアリマスルケレドモ、秘密タルコトヲ知り、若クハ知り得ベカリシ答ノ人ガ、其秘密ヲ收集シマスルコトニナリマスと、ヤハリ軍事上ノ秘密ヲ保護スル上ニ於テ、取締ル必要ガアルト存ジマシテ、斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマス、ソレカラ其次ニ圖書ノ檢閱ノコトデ御質問ガアッタノデアリマスルガ、現行新聞紙法其他ニ付テノ圖書檢閱ハ、御承知ノ通り内務大臣ノ所管デアリマスノデ、私ノ方カラ御答辯申上ゲルコトモ如何カト存ジマスルケレドモ、新聞紙法ノ檢閱ハ御承知ノ通りニ非常ニ迅速ヲ貴ビマシテ、サウシテ新聞紙ノ使命ヲ尊重スルコトハ勿論デアリマス、併ナガラ軍ノ秘密、若クハ其他掲載ヲ禁止セラレタ事項ナドニ付テ、ソレゾレ掲載ノ自由ヲ或ル程度制限サレルコトモ御承知ノコトデアリマス、ソレデアリマスルカラ、本法ニ於テ禁止シテアリマスル事ヲ、内務省デ圖書檢閱ノ場合ニ注意ヲスルト云フヤウナコトハ、私ハ言ヒ過ギルカ

モ知レマセヌケレドモ、是ハ注意スルコト  
ハ必要デアルト思ヒマス、思ヒマスケレド  
モ、注意シナカッタラ是デ刑事上ノ責任ヲ  
免レルト云フコトハ如何カト思ヒマス、行  
政上ノ取扱ノ手段ト刑事責任トハ、混同出  
來ナイト思ヒマスカラ、サウ云フコトハ行  
政上ノ取扱上ノ問題トシテ、内務大臣以下  
内務省ノ當局者ガ、ソレハ注意スベキモノ  
デアルト思ヒマス、併ナガラ犯罪ノ成立ニ  
ハ注意シタコト、注意シナイコト、ハ、理  
論上關係ハナイト思ヒマス、併シ是ハ行政  
上ノ手續ニ於テアルベキモノト思ヒマス、  
ソレカラ其次ニ斯様ナ嚴格ナル法律ガ出來  
テ、全國民ガ恐ガッテ云々ト云フ御話ガア  
リマシタガ、ソレハ私ハ逆ニ申上ゲタイト  
思ヒマス、ト申シマスルコトハ、現行法ニ  
依リマスルト云フト其範圍ガ明確ニナッテ  
居リマセヌカラ、動トモスルトソコニサウ  
云フ疑ヲ生ズル餘地ナキニシモアラズト思  
ハレルトデアリマス、併シ左様ナ事實ガア  
ルト申スノデアリマセヌ、ケレドモサウ  
云フコトハ疑ヲ挾ム餘地アリト思ハレマ  
ス、併ナガラ今回ノ法律ニ於キマシテハ、  
其保護スベキ秘密ノ範圍ヲ、省令デ以テ之  
ヲ豫メ定メテ置イテ公示シマシテサウシテ  
法ノ運用ヲ全カラシメテ、知ラズ識ラズノ

間ニ軍ノ秘密ヲ犯シタト云フ民衆ニ對シ  
テ、苛酷ナル取扱ヲシテ、人權蹂躪ニ互ル  
ヤウナコトノナイヤウニ致シタイト云フ趣  
旨ヲ以テ、省令ニ於テノ列舉主義ヲ採ッ  
タノデアリマシテ、是ガアレバアル程、  
寧ロ私人人權蹂躪ダトカ云フヤウナ苛酷ナ  
ル取扱ハナクナッテ行クノデヤナイカト云  
フヤウニ、私ハ逆ニ考ヘテ居ルノデアリマ  
ス、而シテ今後又御質問ノ方モアリガラ  
ウト思ヒマスケレドモ、斯ウ云フコトヲ取  
扱フ場合ニハ、民衆ニ豫メ注意ヲ與ヘル、  
ソレデ今庄司サンノ御質問ニナリマシタ所  
ノ、ドウシテ民衆ニ之ヲ普及セシムルカト  
云フコトニナルノデアリマス、色々アリマ  
スルケレドモ、法律ハ制定シ放シデ以テ、  
法ノ不知ハ問ハズ、知ラナイ者ハ其者ノ不  
注意デアル、法ヲ犯シタ者ハ刑事責任ヲ絶  
對ニ負ハナケレバナラヌト云フヤリ方ハ、  
政府ガ執ルベキモノデナイト思ヒマシテ、  
親切丁寧ニ本法制定ノ理由ト施行ノ實際  
上ノ注意ヲ、能ク國民ニ徹底セシメルヤウニ  
致スベキモノデアルト思ヒマス、又サウ行  
カナケレバナラヌト思ヒマス、其致シ方ハ、  
普通ハ官報ニアリマスル情報委員會ノ雜報  
欄ニ掲載スルガ如キ、「ラヂオ」デ以テ國民  
ノ注意ヲ喚起スルガ如キ、或ハ新聞紙ヲ通

ジ、或ハ其他ノ民間ニ普及スル方法ヲ以  
テ、普及セシムルコトガ必要デアラウト思  
ヒマスルシ、ソレ位ノ親切ガナケレバ、私  
ハ此法ヲ取扱フ所ノ責任ハ完全ニ遂行出來  
ナイト思ヒマス、是ハ全ク庄司サンノ質問  
ト私ト違ヒハナイト思ヒマス  
ソレカラ地方ニ於テ兵事係ダトカ、警察  
官ダトカ色々ノ人ガ知ラズ識ラズノ間ニト  
云フコトヲ仰シヤイマシタ、是ハ洵ニ尤ナ  
コトダト思ヒマス、斯ウ云フ事ガアレバコ  
ソ、本法ニ於テ斯ウ云フ規定ヲ設ケマシ  
テ、サウシテ是々ノ事項ハ斯ウダト云フハッ  
キリシタコトヲ、豫メ理解セシメテ置キタ  
イト思フノデアリマス、庄司君ノ御質問ノ  
ヤウニ、知ラズ識ラズノ間ニ罪ヲ犯スコト  
ガナキニシモアラズト思ハレマスノデ、色  
色省令デ以テ茲ニ色々ノ事柄ヲ規定シテ行  
クコトニ付テ、寧ロ庄司サンハ御賛成下サ  
イマシタヤウナ氣持ガ私ハ致スノデアリマ  
ス、併シ新シイ法律ガ制定サレ公布サレマ  
スルト云フト、此法ノ制定ノ理由ト言ヒ、  
運用ノ實際ト言ヒ、或ハ實務ノ局ニ當ル者  
ガ、中々ソレガ吞込メナイノデアリマス、  
吞込メナイノデアリマスルカラ、吞込メル  
ヤウニスルト云フコトガ、第一ノ必要デア  
ルト思ヒマス、ソレハ先ヅ第一線ニアリマ

スル兵事事務ニ執掌致シマスル警察官、是  
ハ主管省ガ内務省デアリマスルカラ内務省  
當局ト、或ハ陸軍ノ主管致シマスル憲兵  
隊、此方面ニ本法制定ノ理由ト施行ノ心  
得、サウシテ實際上ノ理解スベキ點ナド  
ハ、能ク理解セシメルコトヲ努メナケレバ  
ナラヌト思ヒマス、隨テ陸軍ニ於キマシテ  
モ、今回憲兵ノ教養機關デアル學校ヲ創設  
致シマシテ、今後斯様ナ機關ニ於テサウ云  
フコトヲ十分理解セシメマシテ、内務省ノ  
方面トモ聯絡ヲ取り、警察官ノ教養上及ビ  
心得上、萬遺憾ナキヲ期シタイト思フノデ  
アリマス、一般國民ノ權利義務ニ關スルモ  
ノデアリマスルカラ、慎重ニ本法運用ノ全  
キヲ期スルコトハ私共申ス迄モゴザイマセ  
ヌ、動トモ致シマスルト、軍ノ機密ニ關ス  
ルト云フモノハ、大體省令デ規定致シマス  
カラ、何時デモ省令ハ自由ニ作ルノデハナ  
イカ、勝手ニ作ルノデハナイカ、是デハ臣  
民ノ權利義務ハタマツタモノデナイト云フ  
コトヲ御考ヘ下サイマスルト、是ハ飛ンデ  
モナイ御想像デアルト思ヒマス、勿論軍ノ  
機密トシテ茲デ保護シテ行クベキモノハ、  
一般ノ機密トハ餘程異ッテ居リマシテ、別  
表ニ差上ゲデアリマス通り、統帥ノ事項ニ  
關シ、統帥ト密接離ルベカラザルコトニ關



スルモノニ限ッテ居ルノデアリマシテ、軍ノ勝手ナル考ニ依ッテ省令ヲ追加シ、サウシテ何時デモ一方的意思ヲ以テ決メヨウト云フノデハゴザイマセヌ、既ニ統帥事項及ビ之ニ密接ナ關係ガアルモノト云フ根本ガゴザイマシテ、ソレカラ茲ニ列舉シテアリマス省令デゴザイマス、省令デアルカラト云ッテ當該軍部大臣ノ自由ニ依ッテ、立法手續ヲ踏マナイデ、勝手ニ出來ルモノデアルト云フノデハゴザイマセヌ、根本ガ茲ニ統帥權及ビ統帥權ニ關スル密接ナ關係ノアル事項ト云フコトデアルノデアリマスカラ、ドウゾ軍ヲ御信用シテ下サイマシテ、左様ナ御心配ハナイト云フコトヲ御諒解願ヒマス

○庄司委員 陸海軍部ヲ信賴スル點ニ於テハ、國民全體ハ共通ノ御信賴デアリマス、唯繰返シテ申上グルノデアリマス、斯ウシタ法律ヲ直接執行スル、或ハ取締檢舉ノ任ニ當ル方々ガ、常識外レノ行爲ヲヤラレマシタ時ニ、國民ニ迷惑ヲ招來スルモノガ多イト思フガ、是ハ約三月程前ノ實例デゴザイマス、仙臺ノ或ル新聞記者ガ米國ノ觀光團カラ依頼ヲサレテ、松島ノ風景ニ關スル觀光ノナ文章ヲ英文デ草シタ、其者ガヤハリ「スパイ」ノ嫌疑ヲ受ケタノデ

アリマス、所ガ取調ノ結果ソレハ何デモナカッタケレドモ、大キナ一號活字デ五段抜キニ書カレテ、賣國奴的ノ終生拭フベカラザル汚點ヲ彼ハ着セラレタノデアル、内容ハ知ラヌガ、故宮崎滔天ノ嗣子デアル宮崎龍介君ガ、十日程前ニ何カ「スパイ」的ノ嫌疑ヲ受ケタト云フ新聞ノ報道ヲ聞イテ居リマスルガ、昨日ノタリハ釋放サレテ歸ッタト云フ、若シ彼ニ「スパイ」的ノ大犯罪ガアッタナラバ、直チニ釋放スルコトハナイデアラウト思ヒマスルガ、恐ラク是ナドモ常識ノナイ警察官ニ依ッテ取調ヲ受ケ、單ニ「スパイ」的ノ、賣國奴的ノ汚名ヲ強ヒラレタマケニ過ギナカッタ事件デハナカラウカ、斯ウ云フヤウニ感ジテ居リマス、宮崎龍介君ノ親ハ御承知ノ如ク支那問題ノ爲ニ、愛國ノ志士トシテ彼ノ五十年ノ生涯ヲ捧ゲタ、其血ヲ受ケテ居ル龍介君デアル、私ハ決シテ賣國奴的ノ行爲ナドハナカッタト云フコトヲ信ジテ居ッタノデ、新聞ノ報道ヲ見タ時、直グニフ、ント私ハ鼻デ笑ッタ、果セルカナ直チニ釋放サレタ、斯ノ如ク實例ハ澤山アルノデゴザイマス、賣國奴的ノモノデアッタナラバ、當然處罰サレル譯デアルガ何等サウシタ非愛國の、賣國奴的ノ意思ノナイ者ヲ或ル錯覺カラ檢舉ス

ル、サウ云フ下級警察官ニ對シマシテハ、十二分ニ上司ノ方ヨリ訓令ト言ヒマスルカ、或ハ取締ト言ヒマスルカ、サウ云フモノヲ私ハ要望シテ止ミマセヌ、又同時ニ軍部自ラガ軍部ノ所謂統帥權、其他ニ關スル機密ニ互ルコトガ漏洩シナイヤウニ、肅軍ノ意味モサウシタ方面ニ於テモ十分ニ徹底サレタイ、斯ウ云フ希望ヲ、今ノ御答ニ對シテ追補的ニ述ベテ置キマス

○加藤政府委員 一言申上ゲテ置キマス、

庄司君ノ言ハレマシタコトハ、下級警察官、若クハ第一線ニアル者ノ、最モ注意スベキコトデアルト私モ御同感デアリマス、出來ルダケノ方法ヲ講ジナケレバナラヌト思ヒマス、併シ今軍ノ内部ノ事ニ一言御觸レニナリマシタガ、此第三條ヲ御覽下サイマスト云フト、軍部内ノ責任ハ非常ニ過重サレテ居リマス「業務ニ因リ軍事上ノ秘密ヲ知得シ又ハ領有シタル者」云々、是ハ毎日知得シ、領有致シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、本法ガ制定サレテ公布サレタ曉ニ於テ一番不自由ヲ感ジ、一番脅威ヲ感ズルハ陸海軍々部自體デアリマス、而モ斯ウ云フ不自由ト、斯ウ云フ脅威モ尙且吾々ガ忍バナケレバナラヌト云フコトガ、所謂秘密保護ノ特殊性ガアルノデア

リマス、此特異性ヲツ御諒解下サイマシ、軍ノ内部ハ勿論デアリマス、之ヲ一言附加ヘテ置キマス

○生田委員長 庄司君、質問ハモウ宜シイデスカ

○川崎委員 庄司君ノ今ノ質問ニ關聯シテ私一寸御尋シタイ、只今庄司君ト政府委員ノ質疑應答ヲ伺ッテ居リマシタガ、其點ニ付一寸御尋シタイト思フノデアリマスガ、實ハ此法案ニ付テ私ハ前議會ニモ此委員ニナッテ居ッタノデ、大體其當時ノ質疑ニ於テ其意味ヲ諒解シテ居ッタ積リデ居ルノデアリマスガ、只今政府委員ノ御答辯ノ中ニ、或ハ前ノ時ト多少意味ガ違ッテ來タ、斯ウ云フヤウナ誤解ヲ招カセル虞ガアルノデ、其點ヲ御尋致シマス、ソレハ第一ニ「軍事上ノ秘密ヲ探知シ又ハ收集シタル者」云々、此收集ト云フノハ、只今政府委員ノ御説明ヲ承リマスルト、軍事上ノ秘密ト知ッテ之ヲ收集シタノデアッテ、其秘密デアルト云フコトヲ知ラズシテヤルノナレバソレハ此適用ヲ受ケナイ、斯ウ云フヤウニ伺ッタノデ、ソレハ現行法ノ第一條デハ成程「軍上ノ秘密ノ事項又ハ圖書物件タルコトヲ知テ之ヲ探知收集」斯ウ云フ「知テ」ト書イテアッタ、其間ニ意味ガ少シ違ッテ居ルノデ



アルカ知ラナイノデスガ、此點ヲハッキリシテ戴カナイトイケナイと思ヒマス、七十議會ニ於ケル司法當局ノ御説明デ、吾々ガ諒解シテ居ルノト大分違フテ居ルヤウデアリマス、此點ヲハッキリ致シタイと思ヒマスカッノデ、サウ云フ御懸念ガアツト思ヒマス、川崎君ノ御質問ノ趣旨ト同ジニ申上ゲタ積リデアリマス、併シ後デ速記ヲ御覽下サレバ、其積リデ申上ゲタコトガ御分リト思ヒマスルガ、念ノ爲ニ司法當局カラモ申上ゲテ置キタイと思ヒマス

○佐藤司法書記官 司法省ノ政府委員ガ司法省提案ノ陪審法、其他ノ法律案ノ委員會ヘ出席サレテ差支ガゴザイマスノデ、私カラ御説明申上ゲマス、現行軍機保護法ノ第一條ニハ御質問ノヤウニ、軍事上秘密ノ事項又ハ圖書物件タルコトヲ知テ之ヲ探知收集シタル者ヲ罰スルト云フ趣旨ガ規定シテ居ルニモ拘ラズ、改正案ノ第二條ニハ其知リテト云フコトヲ除キマシテ、單ニ軍事上ノ秘密ヲ探知シ又ハ收集シタル者ヲ處罰スル規定ヲ設ケタノデアリマスガ、其規定ノ趣旨ハ現行法ノ軍機保護法ノ趣旨ト全然同一デアリマス、軍事上ノ秘密タルコトヲ知テ故意ニ之ヲ探知シ又ハ收集シタル者ダケヲ

罰スル、故意犯ダケヲ罰スルト云フ趣旨ヲ

第二條デ規定シタノデアリマス、何故斯様ニ現行軍機保護法ト規定ノ仕方ヲ違ヘタカト申シマス、現在ノ軍機保護法ハ、舊刑法時代ニ制定サレタ極ク古イ法律デゴザイマシテ、古イ時代ノ型ヲ探ツタ規定デアリマス、然ルニ其後明治四十年カラ現行刑法ガ施行ニナリマシタノデ、現行刑法ノ施行後ニ制定サレル法律命令ニ於キマシテハ、特別ニ故意犯ナイ場合ヲ罰スルト云フ特別ノ規定ノナイ以上ハ、總テ故意犯ダケヲ罰スルノダト云フ趣旨ガ、刑法總則ニ明定サレテ居リマスノデ、其趣旨ニ從ッテ現在ノ刑法ノ下ニ於テ制定サレル特別刑罰法規ニ於テハ、總テ特別ノ規定ノナイ以上ハ、故意犯ダケヲ罰スルト云フ風ニ解釋サレ、實際モ運用サレテ居ルノデアリマス、隨テ改正案ノ第二條ニ於キマシテハ、軍事上ノ秘密タルコトヲ「知リテ」探知、收集シト云フ風ニ規定シテ居リマセヌケレドモ、其趣旨ハ軍事上ノ秘密タルコトヲ知ッテ故意ニ之ヲ探知シ又ハ故意ニ之ヲ收集シタ場合ダケヲ罰スルト云フ趣旨デ、斯様ノ規定ヲ設ケタノデアリマシテ、現行法軍機保護法ノ第一條ノ解釋適用ト全然同一ニ歸スルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○川崎委員 ソレデ能ク分リマシタ、恐ラ

ク其通りデアラウト思ヒマス、ソレデ私モサウ思ウテ居ルノデスガ、此點ニ付テモウ一ツ誤解ノナイヤウニ御伺シテ置キタイノデアリマス、所謂軍事上ノ秘密ハ現在ノ刑法ノ總則ノ適用ガアリマスルカラ、ソレニ依ッテ犯意ガアル者ニ限ルト云フ御話デアリマス、要スルニ犯意ノナイモノハヤラナイ、ソコデ今度ノ第一條ニ本法デハ軍事上ノ秘密ノ何デアアルカト云フ、其種類、範圍ハ海軍大臣又ハ陸軍大臣ノ命令ヲ以テ之ヲ定ムル、ソコデ私ハ一般ノ人ハ命令デ此事項ハ禁止サレテ居ルト云フコト迄モ認識ガナクテハナラヌ、其犯意ノ中ニハ認識ガ必要デアアルカドウカ、言換ヘテ見レバ——私ハ斯ウ云フコトノ内容ヲ能ク知リマセヌガ、例ヘバ或ル軍隊内ニ於ケル所ノ人馬ノ總數、或ハ保管シテ居ル資料ノ數量ト云フヤウナモノヲ調べヨウト云フ考デ、而モソレガ此法律ニ依ッテチヤント禁止サレテ居ル、保護法デ禁止サレテ居ルト云フコト迄モ認識ガ必要デアアルカ、私人ガ之ニ該當スル軍隊、學校ニ於ケル所ノ人馬ノ數トカ、或ハ備ヘテ居ル器具トカ、或ハ保管シテ居ル資料トカ、サウ云フモノヲ知ラウトシタ場合、ソレガ此省令ニ依ッテ軍事上ノ秘密

ト云フノデ指定サレテ居ルカドウカト云フコトヲ知ラナケレバ宜イノカドウカト云フ、其點ヲハッキリシテ置キタイと思ヒマス、是ハ一般ノ刑法總則ナリカラ言ヘバ分ル譯デスケレドモ、少シク説明シテ戴カナイト曖昧ノヤウニ思ヒマスノデ、具體的ノ實例ニ付テ一ツ御願ヲ致シマス

○豐田政府委員 省令ニ規定シテ居ルコトヲ知ッテ居ルト知ッテ居ナイトハ、犯罪ガ成立スルカ成立シナイカト云フコト、ハ全然關係ガナイト云フ解釋デアリマス、省令デ規定致シマスノハ、是ハ教育的ノ補助手段デアリマシテ、成ベク犯罪ヲ起サセマイト云フ注意ノ爲ニ發布スルノデアリマシテ、其ヲ知ル知ラヌト云フコトハ、犯罪ノ成立スルト否トニハ、全然關係ナイト云フ解釋ヲ取ッテ居リマス

○川崎委員 私ハ斯ウ云フコトヲ押問答シタクナイガ、ソレハ却テカシクナイカ、私ノ御尋シタ意味ヲ誤解シタノデハナイカト思フ、省令ニ依ッテ決メルト云フコトハ親切ヤ何カデハナイ、根本ノ問題デアッデ、之ニ依ッテ初メテ軍事上ノ秘密ト云フモノハ確定サレル、實際上範圍ト云フモノハ唯親切デ説明的ニ定マルモノデハナイ、ソレハ政府委員トシテ恐ラク御考違ヒダラウト

思ヒマスガ、要スルニ法律デキチツト決メテ居ル、禁止シテ居ルト云フコト迄知ツテ居ルカドウカ、其認識ガ必要デアルカドウカ、法ガ禁止シテ居ルト云フコトマデ認識シテ居ナクトモ、事實ガ法律ニ該當シテ居レバ宜イノデ、是ハ一般ノ刑法ノ理論カラ言ヘバ當然デアルト思フ、サウ云フ風ニ私

ストカ云フヤウナコトハ直接ノ關係デハナイ、併シ軍事上ノ祕密デアルカナイカト云フコトヲ認識スル爲ニハ、省令ニアッタカナカッタカト云フコトガ關係ハ持チマス、併シ省令ノ内容ヲ知ル知ラヌト云フコトハ、直接ノ關係ニハナラヌト云フ風ニ考ヘテ居リマス

ハ思フノダガ、政府委員ノ御答辯ダト、法ガ禁止シテ居ルト云フコトマデモ認識ガ必要デアル、ソレサヘ知ラズニヤッタナラバ事實多少惡意デモ、ソレハ罪ニナラヌト云フヤウナ意味ニ輕ク御答辯ニナッタヤウニ思フガ、其點ヲハッキリスル積リデ伺ッタノ

〇川崎委員 何度モ御話ニナリマシタガ、前ノ七十議會ノ審議ノ時ト全然違ッテ、私ハヲカシク思フノデスガ、是ハ一ツ司法大臣ナリ、刑事局長ナリニ來テ貰ッテ、此點ヲハッキリシテ貰ハヌト困ル、陸海軍ノ方々ニ對シテハ文句ヲ言フノデヤナイガ、是ハ制裁規定デアリマスカラ、實際ノ適用ハ陸海軍ヨリ司法省ニ關係ガ重クナルノデスカ

ラ、其點法律の見解、法律の解釋ヲハッキリシテ貰ハナケレバ困ルト思ヒマス

〇一宮政府委員 是ハ命令ニ規定サレルト云フコトガ、軍事上ノ祕密デアルト云フコトヲ確定スルト云フ譯ニナリマスケレドモ、元來法ノ規定ノ事實ト云フコトヲ知ッテ居ルト否トハ問ハナイノダ、所謂法ノ不知ハ赦サレヌト云フ意味カラシテ、ソレニ該當スルコトヲ故意ニ集メ、或ハソレヲ探知シタ者ハ此刑法ニ該當スルノダ、私ハサウ解釋シテ居リマス、ソレデ御分リニナリ

マス

〇川崎委員 只今ノ御答辯ハ大體私諒承致シマス、サウ云フ趣旨デ御答ニナレバ宜イト思フノダガ、法ノ禁止ノアルコトマデモ知ラナクチャナラヌヤウナ意味ノ御答辯ノヤウダツカラ、私ハ御尋シタノデアリマス

〇一宮政府委員 私ノ申上ゲタヤウナ意味デアルト思ヒマス

〇名川委員 私モ關聯シタコトデ伺ヒタイト思ヒマス、只今ノ一宮政府委員、海軍當局ノ答辯ト云フモノハ本案ヲ根柢的ニ覆ヘス議論デアルト思フ、サウ云フ議論デア

ナラバ、本案ノ改正ト云フコトハ全然理由ガナイ、此理由ノ第一ニ於テ、現行軍機保護法ト云フモノハ軍ノ機密ト云フコトガドウ云フコトカ分ラヌカラ、今度ノ法ニハソレヲ明ニシテ、親切丁寧ニ國民ヲシテ誤ラセヌヤウニスルンダト云フコトヲ書イテアル、而シテ加藤君モサウ云フコトヲ説明シテ居ラレル、所ガ只今海軍當局ハ、是ハ國民ヲ教育シテヤルンデアッテ、省令ニアルカナイカト云フヤウナコトヲ知ラヌト云フコトハ關係ガナイト仰セラレルガ、サウスレバ軍機ト言ッテ何デ知ルノデアリマ

スカ、ソコヲ承リタイ、只今一宮君ハ法律ヲ知ラナイ者ハ云々ト仰セラレタガ、刑事法規ノ知ル知ラヌト云フコト、ハ違フ、軍ノ機密デアアルカドウカト云フコトハ法決メル、知ル知ラヌト云フコトハ許サルベキデハナイ、即チ是ハ犯罪事實ノ認識ニナル、其犯罪事實ト刑法法規ノ知ル知ラヌト云フコト、ハ區別シナケレバナラス、只今一宮君、海軍當局ノ言ハレルコトハ吾々ニハ全然分ラヌ、サウ云フヤウナ御考デ居ラレタナラバ、此法律案ト云フモノハ全ク危險極マルモノニナルト思フ、苟モ探知、收集スレバ皆縛ラレルト云フコトニナリハセヌカ、全然故意デナクテモ縛ラレルト云フコトニナル、サウスルト只今司法當局カラ仰セラレタヤウニ刑法總則ニ於テ、斯ウ云フモノハ罰セズト云フコトニナッテ居ルカラ、現行軍機保護法ヲ改正シタナドト言ハレルコト、全然反對ノ意味ニナルト思フノデス、是ハ根本ノ重大ナ問題デアリマスカラ、モウ少シ研究ナサッデ明ニシテ貰ハヌト、今後は方成法ニナッタ時ニ非常ナ問題ニナルト思フ、是ガ最モ重大ナ點デアルト吾々ハ思フ

〇一宮政府委員 司法當局ハドウ御考ヘニナルカ知レマセヌガ、海軍トシテハ斯ウ云フ

〇豐田政府委員 今ノ問題ハ別ニ又申上ゲマスガ、要スルニ犯罪ガ成立スルカシナイカト云フコトハ、軍事上ノ祕密デアルカナイカ、其認識ガアルカナイカ、犯罪ノ成否ニ關係スルノデ、省令ノ中ニアッタトカナカッタトカ、ソレヲ知ッテ居ッタトカ、知ラ

〇一宮政府委員 司法當局ハドウ御考ヘニナルカ知レマセヌガ、海軍トシテハ斯ウ云フ

〇一宮政府委員 司法當局ハドウ御考ヘニナルカ知レマセヌガ、海軍トシテハ斯ウ云フ

風ナ意味ニ解シテ居ルノデアリマス、軍機ノ祕密ト云フコトハ、從來ノ法規ニ依リマシテハ、何方軍機ノ祕密デアルカト云フコトヲ、國民ガ知ルニ足ル比較的具體的ナ事實ガ少イノデアアルカラ、成ベク國民ニ軍ノ機密ヲ知ラセマスル爲ニ、軍ノ機密ノ内容ヲ暴露セザル程度ニ於テ、陸海軍大臣ノ命令ヲ以テ之ヲ公示スル、其公示サレタル内容ハ即チ軍ノ機密デアリマスガ、成ベク之ニ依ッテ國民一般ガ之ヲ知り、サウシテ此法規ヲ犯サマルコトヲ陸海軍當局トシテハ希望シテ居ルノデアリマスルガ、サレバト

言ッテ此命令ニ出テ居ルカ、出テ居ナイカト云フコトハ知ラナイガ、軍ノ機密デアルト云フコトヲ知ッテ居ッテ、サウシテ此條文ニ該當スルヤウナ犯罪ヲ犯シタル者ハ罰セラルベキモノデアアル、而シテ其探知或ハ收集シタコトガ、軍ノ機密トシテ陸海軍大臣ノ命令ノ中ニ出テ居ルノダト云フコトヲ必シモ知ル必要ハナイ、斯ウ云フ意味ニ海軍トシテハ解釋シテ居ル譯デアリマス

○名川委員 サウシマス、軍ノ機密ト云フコトヲ知ラズシテ探知、收集シタル者ハ、是ハ違反ニナラヌノデセウカ、ドウデスカ、ソレモ禁止スルノデスカ

○一宮政府委員 ソレハ軍ノ機密タルコトヲ知ラズシテヤッタ者ハ、全然犯意ハナイノデスカラ、所謂刑法ノ總則ニ依ッテ、是ハ犯罪ヲ構成シナイノデアリマス

○名川委員 然ラバ軍ノ機密ト云フコトハ、陸海軍大臣ノ命令ニ依ッテ定メテ、初メテ是ガ軍ノ機密ト云フコトガ決マルト云フコトハ、此法案ノ第一條ノ二項ニ書イテアリマスカラ、ソレニ依ッテ軍ノ機密ガ決マルト思ヒマスガ、何デ機密ガ決マルノデスカ、ハッキリ伺ヒタイ

○豐田政府委員 此法案ヲ御審議願ヒマスノニ基礎ニナルコトニ喰違ヒガアリマスト、色々議論ガ錯綜シマスカラ、私カラ一ツ基礎的ノコトヲ申上ゲマスガ、本法案デ申シマス軍事上ノ祕密ト申シマスノハ、陸海軍ニ於ケル祕密事項全部ト言フノデハナイノデアリマス、是ハ陸軍ノ政務次官カラモ初メニ色々御説明ガアッタ通りデアリマ

スガ、ソレハ作戰用兵、統帥事項及ビ統帥事項ニ密接ノ關聯ノアル祕密ノ非常ニ高イモノ、斯ウ云フ事柄ナノデアリマス、サウシテ其事柄ハ陸海軍大臣ガ省令ニ依ッテ規定ヲシテ、初メテ決マルノデハナシニ、其事項或ハ物件ハ本質的ニ軍事上所謂此法案デ申シマス軍事上ノ祕密ト云フ性質ヲ持ッテ居ル譯デアリマス、ソレデ此處ニ陸海軍

大臣之ヲ定ムトアリマスガ、是ハ寧ロ平タク申シマスレバ、之ヲ公示スルト云フ風ニ御解釋下サツタ方宜イト思ヒマス、ソレデ省令デ規定ヲ致シマシテモ、ソレハ犯罪ノ成立ノ條件ニナリ、或ハ國民ニ約束ヲスルトカ云フコトデハナイノデアリマシテ、何處マデモ犯罪ノ成立スルカシナイカハ、其中ノ精神ニゴザイマス軍事上ノ祕密デアルト云フコトヲ知ッテスルト云フコトガ、必要デアリマシテ、自分デ是ハ軍事上ノ祕密デアルト云フコトヲ知りナガラ探知收集ヲ致シマスレバ、假令省令ノ中ニソレガ規定シテアッタコトヲ知ラナイト云フコトヲ理由ニシテ罪ヲ免レルコトハ出來ナイ、斯ウ云フ趣旨ナノデアリマス

○名川委員 私ハ此軍機保護法ノ規定カラ見ルト、軍事上ノ祕密ト云フモノハ、各自ニ依ッテ決メベキモノデハナイノデアッテ、即チ第一條ノ二項ニ依ッテ陸海軍大臣ノ命令デ、是ト是ガ所謂軍機保護法ニ依ッテ保護スル軍事上ノ祕密デアルト云フコトヲ確定スルノデアルト云フヤウニ、私ハ之ヲ解釋シテ居ルノデアリマスガ、只今ノ海軍當局ノ御説明ニ依リマスと云フト、軍事上ノ祕密ト云フモノハ別ニ原則的ニアルノダ、ダカラ之ニ書イテアル書イテナイト云フコトハ關係ガナイ、ダカラ其命令ノアルナシヲ知ル知ラヌニ拘ラズ、軍機上ノ祕密ヲ探知、收集スレバソレガ罪ニナルノダ、斯ウ言ハレマスと誰ガ此軍機上ノ祕密ヲ決メルノデアリマセウカ、省令ニ依ッテ決メルノデナイト言ハレルト誰ガ軍事上ノ祕密ヲ決メルノデスカ、誰ノ頭デ決メタモノガ軍事上ノ祕密ト云フコトニナルノカ、ソレヲ承リタイ

○豐田政府委員 是ハ陸海軍大臣ガ認定ヲ致ス譯デアリマス、併シ性質トシテハ本質的ニ事項或ハ物件ニ初カラ付テ居ルモノデアリマス、是ハ時代ト狀況ニ依ッテ變化スルコトハ勿論デアリマス、ソレカラ今仰セニナリマシタ省令ニ依ッテ初メテ決ルノデハナイカ、斯ウ仰セニナリマシタガ、外ニ出テ參リマス其作用ハ其通りデアリマス、ソレカラ陸海軍大臣ガ省令デ規定致シマス以上ハ、其規定シタ内容ト、ソレカラ陸海軍ノ内部ニ於テ考ヘ、又ハ持ッテ居リマス軍事上ノ祕密ト云フモノハ、是ハ事實的ニハ一致致シマス、省令ニハ規定シテ居ナイ他ノモノガ尙ホ陸海軍ニハアルノダ、サウ云フコトハ絕對ニアリマセヌ、一度規定ヲシテ、其後更ニ新ニナル軍事上ノ祕密事項竝ニ物件ガ生ジマスレバ、ソレハ省令ヲ改正ヲ

致シマシテ、常ニ陸海軍ノ内部ニ於ケル軍  
事上ノ秘密ト、外部ニ公示致シマシタ省令  
ノ内容トハ、一致サセルト云フコトニソレ  
ハ十分努力ヲ致シマス

○名川委員 サウシマスト、只今ノ御説明  
ニ依ルト、陸海軍大臣ガ命令デ定メラレ  
タ、即チ軍機上ノ秘密ハ是々ダト云フコト  
ヲ決メラレタナラバ、ソレガ此軍機保護法  
デ保護スル軍事上ノ秘密ニナルト、斯ウ聽  
イテ間違アリマセヌカ

○豊田政府委員 其通りデアリマス

○名川委員 サウシマスト、其以外ノコト  
ハ軍機上ノ秘密ト言ヘヌ、所謂保護法ニ依  
テ保護スル軍機上ノ秘密トハ言ヘナイ、ソ  
レモ間違アリマセヌカ

○豊田政府委員 間違アリマセヌ

○名川委員 サウ致シマスト云フト、結局  
軍機上ノ秘密ト云フモノハ、陸海軍大臣ガ  
命令デ定メラレタモノガ、軍機上ノ秘密ニ  
ナルノデスカラシテ、其陸海軍大臣ノ命令  
ヲ知ラナケレバ、即チ軍機上ノ秘密ト云フ  
モノヲ知ラヌト云フコトノ結果ニナリハシ  
マセヌカ、命令ハ知ラヌデモ軍機上ノ秘密  
ヲ知ッテ居ッタト云フ根據ハ出デ来ヌト思ヒ  
マスガ、ソレハドウデスカ

○豊田政府委員 ソレハムヅカシイ法律論

ニナルノデ、私が申上ゲルヨリモ司法當局  
カラ御説明ヲ願ッタ方ガ宜カラウト思ヒマ  
スガ、私自身トシテ——海軍當局トシテ考  
ヘテ居リマスノハ、何處マデモ同ジコトヲ  
繰返サヤウニナリマスガ、省令ニ教育的デ  
アル、犯罪ヲ成ベク防止スル爲ノ補助手段  
トシテ念ノ爲ニヤルノダ、軍事上ノ秘密ト  
云フコトヲ知ッテト云フコトガ唯一ノ條件  
ニナルノダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、  
尙ホ詳シイ法律上ノ關係ニナリマスレバ、  
司法當局カラ御説明ヲ願ッタ方ガ宜イト思  
ヒマス

○生田委員長 一寸此際申上ゲマスガ、只  
今御質問應答ヲ重ネラレタ問題ニ付テ、午  
後此委員會ニ政府ノ方カラ更ニ詳シク説明  
ノ必要ガアレバ、其時ニ御申出ヲ願ヒタイ  
ト思フノデアリマス、唯此程度デ川崎君ナ  
リ名川君ガ御諒承ガ行キマスレバ、其必要  
ハナイト思ヒマスガ、如何デスカ

○名川委員 此點ハ根本デスカラモウ少シ  
明ニシテ置カナイト、後日法律ノ適用デ問  
題ヲ起スト思ヒマスカラ、吾々ハ司法當局  
デモドチラデモ宜シウゴザイマスカラ、一  
ツ此根本ヲ明ニシテ戴キタイト思ヒマス  
○川崎委員 私モ留保シテ置イタヤウニ、  
是ハ根本ノ問題デ、海軍軍務當局ノ方ノ、

前ノ七十議會ノ時ノ御説明ト少シ違フヤウ  
ニ思ヒマス、是ハ根本的ノ問題デスカラ、  
ハッキリシテ置カナイトイケナイト思ヒマ  
ス

○豊田政府委員 ソレダト明ニシマス、吾  
吾ノ心持ハ前ノ議會デ申上ゲタノト少シノ  
違ヒハアリマセヌシ、今日モ尙ホ同ジコト  
ヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、是ダケハ申  
上ゲテ置キマス、尙ホ速記録ヲ能ク御調ヲ  
願ヒタイト思ヒマス

○生田委員長 委員長ヨリ希望ヲ申上ゲテ  
置キマス、午後ニデモ尙ホ政府ノ方デモ此  
コトヲ能ク御練リ下サツテ、今一應御説明願  
ヒタイト思ヒマス、是ニテ休憩致シマス、  
午後ハ一時半カラ再開致シマス  
午後零時三分休憩

午後二時二十分開議

○生田委員長 再開致シマス、午前中庄司  
委員ヨリノ質問ニ對シ、之ニ關聯シテ川崎、  
名川兩委員ヨリ御質問ニナツタ事項ニ付テ  
此際政府ヨリノ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマ  
ス

○松阪政府委員 御質問ニ對シテ私ヨリ御  
答申上ゲマス、軍機保護法ニ於テ保護致シ  
マスル軍事上ノ秘密ハ、第一條第一項ニ規

定致シテ居リマスル通り作戰用兵、動員、  
出師、其他軍事上ノ秘密ヲ要スル事項又ハ  
圖書物件ト云フコトニナツテ居リマス、其秘  
密ノ何デアルカト云フコトハ、此第一條ニ  
依ッテ決マルノデアリマス、第二項ノ圖書  
物件ノ種類範圍ハ、陸軍大臣又ハ海軍大臣  
ガ命令ヲ以テ之ヲ定メルノデアリマスガ、  
此命令ニ依ッテ軍事上ノ秘密ト云フモノガ  
決マルニアラズシテ、軍事上ノ秘密ト云フ  
モノハ、第一條ノ第一項ニ依ッテ本來決ッテ  
居ルノデアリマス、其軍事上ノ秘密ヲ總テ  
保護セントスルニアラズシテ、陸海軍大臣  
ハ其保護セントスル事項及ビ圖書物件ノ種  
類、範圍ヲ之ニ依ッテ定メテ、其範圍外ノモ  
ノハ、假令軍事上ノ秘密ト雖モ、軍機保護  
法ノ目的外ニ置クト云フ趣旨デアリマス、  
法律的ニ申セバ此大臣ノ命令ハ決シテ創設  
的ノモノデハナイ、寧ロ之ヲ限定スル性質  
ノモノト解スルノデアリマス、而シテ此軍  
事上ノ秘密ニ關スル探知、收集ハ固ヨリ刑  
法總則ノ適用ガアルノデアリマスカラ、罪  
ヲ犯ス意ナキ所ノ者ハ之ヲ罰シナイノデア  
リマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、其秘  
密ヲ要スル事項又ハ圖書物件ガ、軍事上ノ  
秘密デアルト云フコトヲ犯人ガ知ッテ、之ヲ  
探知、或ハ收集シ、漏泄スル場合ヲ罰スル

ノデアリマス、過失ノ場合ハ罰セラレナイ、唯第七條ノ場合特ニ漏泄罪ハ過失ヲ罰スル規定ガアリマスガ、其以外ニ於テハ固ヨリ犯意アル場合ノミヲ罰スル趣旨デゴザイマス、而シテ此陸海軍大臣ノ命令ニ依ッテ規定シテアル秘密ヲ要スル事項、又ハ圖書物件ガ、陸海軍大臣ノ命令中ノ何處ニ規定シテアルカト云フコトヲ、犯人ガ知ルト知ラヌトヲ問ハナイノデアリマシテ、ソレハ必要ハナイ、軍事上ノ秘密ト云フコトヲ知デ居レバ、犯罪ハ成立スルノデアリマシテ、命令ニアレバ固ヨリ知ル必要ハナイ、命令ニナカタナラバ罰セラレナイダケノ話デアリマス、先程申ス通り、此命令ハ決シテ創設的ノモノデハナク、本來軍事上ノ秘密デアルト云フコトハ決ッテ居ルノデアリマスカラ、其秘密ト云フコトヲ知ッテ居ル以上ハ、命令ノ何處ニ書イテアツカト云フコトヲ犯人ニ於テ知ル必要ハナイ、知ルト知ラヌトニ拘ラズ處罰サレル、斯様ニ司法當局トシテハ解スルノデアリマス

テ居ル譯デモナイ、物ノ性質ニ依ッテ決ッテ居ル譯ノモノデハナイ、隨テ是ガ軍事上ノ秘密デアルト云フコトハ結局軍ガ之ヲ決メテ、軍當局デ之ヲ秘密トシテ居ラレルコトデアリマスルカラシテ、民間ノ者デハ是ガ秘密ニ屬スルカ、屬サヌカト云フコトハ分ラヌ譯デアリマス、隨テ軍機保護法ニ於テ罰セラレル事項ニ該當スル軍事上ノ秘密ト云フモノハ、ドウ云フモノカト云フコトヲ定メル、即チ第一條ノ一項ノ趣旨ニ基イテ二項デ之ヲ定メルノデ、ソレニ依ッテ國民ハ軍事上ノ秘密ハ斯ウ云フモノデアルト云フコトヲ知ル譯デアリマス、ソレデアリマスカラシテ、結局國民ガ軍事上ノ秘密デアルトヲ知ルト云フコトハ、即チ第一條及二項ニ依ル陸海軍大臣ノ命令ニ依ッテ、初メテ其コトヲ知ルト云フ結果ニナルト思ヒマスガ、サウ云フコトニナルノデアリマセヌカ

○松阪政府委員 或ハ私ノ言葉ガ足りナカッタカモ知レマセヌガ、固ヨリ軍事上ノ秘密ト云フモノハ客觀的ニ申スノデハナシニ——客觀的ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、陸海軍大臣ニ於テ秘密ヲ要スル事項、或ハ秘密ヲ要スル圖書物件ト云フモノハ決メラレル事柄デアリマシテ、一般人ガ無論決メル譯デアリマセヌカラ、其決メラレタル秘密ヲ要スル事項、圖書又ハ物件全部ガ、此法律ノ適用ヲ受ケル譯デナイ、其中カラ命令ヲ以テ種類範圍ヲ定メルノデアリマス、命令ニ依ル種類範圍外ノモノハ、此保護法ノ目的外ニ置ク譯デアリマスカラ、此種類範圍外ニ軍ノ秘密ト云フモノガ澤山アルノデアリマス、其秘密デアルト云フコトヲ知ッテ居ル以上ハ、命令ノ中ニ規定サレテ居ルカドウカト云フコトヲ知ラヌデモ、犯罪ハ成立スルト云フ趣旨ニ申上ゲタ積リデアリマス

○名川委員 モウ少しソコガ分ラヌノデスガ、命令ガアツテ、初メテ是ダケノコトガ秘密ニ屬シ、是ハ軍機保護法ニ依ッテ保護セラレルト云フコトヲ、國民ハ知ル譯ダト私ハ思フ、サウシテ見ルト命令ニ依ッテ、即チ軍事上ノ秘密ト云フモノヲ確定的ニ限定サレル譯デアリマス、ソレデアリマスカラシテ、結局其命令デ是々ノコトハ探知、收集シテハイカヌト云フコトヲ、國民ガ知ッテ而シテ之ヲ犯シタ場合ニ初メテ犯罪ニナル、即チ茲ニ犯意ガアルト云フコトニナルノデアラウト思フノデスガ、今ノ政府委員ノ御説明デアルト、命令ハ知ラヌデモ宜シイ、斯ウ云フコトニナルト、犯意ト云フモノ、事實ノ認識ハ、ドノ程度ニ於テ事實ノ認識ヲスレバ宜イト云フコトニナリマスガ、私ハ其處ガハッキリ分ラナイノデスガ、ソレヲ明ニシテ戴キタイ

○松阪政府委員 一般人ハ命令ノ内容ニ依ッテ、軍事上ノ秘密ヲ知ルコトガ出來マセウ、例ヘバ軍人ノ如キハ軍事上ノ秘密ハ、命令ヲ知ラヌデモ是ハ軍事上ノ秘密デアルト云フコトハ知ッテ居ラル、場合ガ多カラウト思ヒマス、軍事上ノ秘密ハ範圍ガ廣イカラ、其罰スル範圍ハ此二項ノ命令デ決メルノデスガ、其以外ニモ秘密ガアル、例ヘバ特ニ軍事ニ關係ノアル方ハ、其命令ヲ知ラズトモ、其他ノ方法ニ依ッテ、是ガ軍ノ秘密ニ屬スルト云フコトヲ知ラル、場合ガ多アラウト思ヒマス、左様ナ場合ニハ命令ヲ知ラナクテモ、其内容ガ所謂事項又ハ圖書物件ガ、軍事上ノ基礎デアルト云フコトヲ知ル以上ハ、ヤハリ罪ヲ免レナイ、斯様ニ考ヘマス

○名川委員 今ノ政府委員ノ御説明デハ吾吾ハ満足出來ナイ、即チ軍事上ノ秘密ト云フモノハ、廣ク澤山アルト云フ御説ハ、ソレハ其通りノコトニ違ヒアリマスマイ、併シ諄ク申上ゲルヤウデアリマスガ、軍機保

護法ニ依ッテ保護セラレタル軍事上ノ秘密ト云フモノハ、一條ノ二項ニ依ッテ、海軍大臣ノ命令ニ依ッテ限定サレルノデアリマス、ソレダケノモノヲ軍機保護法ガ保護シテ、サウシテ此行爲ヲ禁止シテ居ルノデアリマスカラ、即チ犯意ト云フモノハ軍事上ノ秘密デアルト云フコトヲ知ッテ探知、收集スルト云フダケデ犯意ガアルト云フコトニハイカヌ、軍事上ノ秘密デ、是ト是ハ探知、收集シテハイカヌノダト云フコトヲ知ッテ居ッテ、ソレヲ探知、收集、漏泄、色々ナコトヲスルト云フコトニ依ッテ、犯罪ガ成立スルカト思フノデアリマス、唯軍事上ノ秘密ト云フコトダケ知ッテ居ルト云フコトガ、犯意ト云フコトニハ言ヘヌト思フノデアリマスガ、若シサウ云フコトニナルト軍機保護法ノ、所謂秘密ヲ保護スルト云フ趣旨ガ、總テノモノヲ保護スルト云フ意味ニナッテ來ルト思フ、併シ今言フ通りニ軍機保護法ガ罰シテ以テ秘密ヲ保護シヨウトスルノハ、陸軍大臣ガ命令デメラレタル事項ニ限ルト云フノデアリマスカラ、サウナッテ來レバ、ヤハリソレダケノ事實ヲ知ルト云フコトガ、犯意ノ内容ヲ成スト私ハ思フノデアリマスガ、其點ハドウデスカ

**○松阪政府委員** 私ノ解釋スル所ヲ繰返シ

テ申上ゲマスレバ、陸軍大臣並ニ海軍大臣ノ命令ノ何處ソコニ斯ウ云フ事ガ規定シタルカラ、ソレヲ知ッテ居ルト云フコトハ犯意ノ内容ヲ持タヌモノト考ヘマス、其種類範圍、固ヨリ命令ニ規定シテ居ラナケレバ罰セナイノデアリマスガ、其命令ニ規定サレテ居ルカドウカ、何處ソコニ規定サレテ居ルカドウカト云フコトヲ知ルコトガ、即チ犯罪ノ認識ニアラズシテ、其事柄、圖書物件ガ軍事上ノ秘密デアルカドウカト云フコトヲ、知ッテ居ルカドウカト云フコトニ依ッテ決マル、斯様ニ解釋スルノデアリマス

**○名川委員** 是ハ言葉尻ヲ取ッテノ議論ニナルカモ知レマセヌガ、併シ今後此法律ノ適用ニ付テハ、非常ニ重大ナ問題ニナルノデアリマスカラ、確定シテ置カナケレバナラヌノデアリマス、即チ詳ク申サウデアリマスケレドモ、軍事上ノ秘密ノ中デ、軍機保護法デ禁止シテ居ル事項ト云フコトヲ知ッテ、ソレヲ禁ヲ犯スト云フコトガ犯意デアラウト思フノデアリマス、其點ハドウデスカ

**○松阪政府委員** 固ヨリ左様デアリマス

**○名川委員** ソレダトスルナラバ、軍機保護法ニ依ッテ禁止シタ事項ハ、第一條ノ中

ノ二項ノ陸海軍大臣ノ命令ニ依ッテ限定サレタル事項ニナル、是即チ軍機保護法ノ所謂軍事上ノ秘密ニナル、サウシテ見ルナラバ、軍機保護法ニ於テ斯ウ云フコトハ禁止セラレテアルノダト云フコトヲ知ルコト、即チサウ云フコトガ軍事上ノ秘密シテ、軍部大臣ガ之ヲ決メテ居ルト云フコトヲ知ラナケレバ、軍事上ノ秘密デアルト云フコトヲ知タト云フコトニハナラヌヤウニ思フノデスカ

**○松阪政府委員** 軍事上ノ秘密ニ屬スルカドウカト云フコトハ、私ハヤハリ第一項ニ依ッテ決マルト思フ、第一項ニ依ッテ決マルノダガ、其中處罰スベキモノハ第二項ニ依ル命令ヲ以テ其範圍ヲ定メルノデアリマスカラ、其範圍デナケレバナラヌノデアリマス、認識ノ問題トシテハ第一項ノ軍事上ノ秘密デアルカドウカト云フ認識ニ依ル、斯様ニ思フノデアリマス

**○名川委員** 只今ノ政府委員ノ説明ハ、軍事上ノ秘密ト云フコトハ廣イト言ハレルノデアリマスガ、廣クテモ軍機保護法デ軍事上ノ秘密ト云フノハ、ソレヲ言フノデハナイ、所謂保護シテ居ル二條以下ノ軍事上ノ秘密ハ、一條ノ二項ニ依ッテ限定サレテ居ルモノデアルト云フコトハ爭ヘナイ

**○松阪政府委員** 保護スル範圍ハ成程二項ニ依ッテ限定サレマスガ、軍事上ノ本來ノ秘密ハ、第一項ニ依ッテ決ルノデアリマス

**○名川委員** 然ラバ第二條、第三條、第四條、總テニ軍事上ノ秘密々々ト書イテアルノハ、第一條第一項ヲ言フノデスカ、第一條第二項ニ依ッテ陸軍大臣ガ命令ヲ以テ定メタル事項ヲ言フノデスカ、ドッチデスカ

**○松阪政府委員** 第一項ニ依ルノデアリマスガ、第二項ノ命令ノ範圍外ノモノハ、自ラ除カレルコトニナルノデアリマス

**○名川委員** サウスレバヤハリ二條以下ノ軍事上ノ秘密ト云フモノハ、陸軍大臣、海軍大臣ガ決メタ事項ニ限ルト云フコトニナリマスナ

**○松阪政府委員** 私ハ陸海軍大臣ガ決メタモノニ依ッテ、軍事上ノ秘密ニナルト云フコトデナシニ、軍事上ノ秘密ハ軍ノ方デ自ラ決ッテ居ルノデアリマス、軍機保護法ニ依リ罰セントスル陸軍ノ軍事上ノ秘密ノ種類範圍ハ、陸軍大臣、海軍大臣ガ決メル、先程ノ創設的ノ規定ニアラズト云フノハ、其意味デ申シタ積リデアリマス

**○名川委員** 私ハ軍事上ノ秘密ト云フ抽象的ノコトヲ議論シテ居ルノデハアリマセヌ、軍機保護法デ保護シテ居ル軍事上ノ秘

密、第二條以下ニ於ケル軍事上ノ秘密ト書

イテアルノハ、第一條ノ二項ノ陸海軍大臣  
ガ命令ヲ以テ定メタ事項ニ違ヒナイト云フ  
コトヲ、吾々ハ主張シテ、政府當局ニ意見  
ヲ聽イタナラバ、サウダト言フ、サウスレバ  
軍機保護法ニ於ケル軍事上ノ秘密ハ、ソレ  
ニ限定セラレルト云フコトニナルト斯ウ思  
フ、ソレハドウデスカ

○松阪政府委員 無論保護セラレル軍事上  
ノ秘密ハ、第二項ノ命令ニ依リ制限ヲ受ケ  
ルノデアリマスカラ、其命令ノ範圍内デナ  
ケレバ軍機保護法ニ依ッテハ保護シナイノ  
デアリマス

○名川委員 事實ガサウ決リマスレバ、更  
ニ進ンデ午前中ノ政府ノ答辯ニ對シテ、尙  
ホ質シテ置キタイト思フノデアリマス、午  
前中ニ陸軍大臣、海軍大臣ノ命令ト云フコ  
トヲ知ラナクテモ、法律ヲ知ラザルヲ以テ、  
其責ヲ免レルコトヲ得ズト云フ原則ガアル  
カラ、サウ云フコトヲ知ラヌカラト云ッテ、  
責任ヲ免レルコトガ出来ヌト云フ、海軍政  
務次官ヨリノ御説明ガアリマシタガ、一體  
陸軍大臣及海軍大臣ノ定メラレタ命令ト云  
フモノハ、刑罰法規ニ屬スルノデスカ、屬  
セヌノデスカ、ソレヲ承リタイ

○松阪政府委員 私ハヤヘリ刑罰法規ノ内

容ニ屬スルコトカト思ヒマス

○名川委員 是ハモウ少シ研究ヲ願フベキ  
事項ダト思フノデアリマス、即チ第一條ノ  
二項ノ命令、即チ法令ト云フモノハ、軍機  
保護法ノ基礎タル軍事上ノ秘密ト云フコト  
ヲ決メタモノデスカラ、即チ軍機保護法ニ  
依リ保護セラルベキ軍事上ノ秘密ト云フモ  
ノハ、何カト云フコトヲ決メタ法令デアル、  
即チ刑法ノ竊盜罪ニ於テ保護スル所有權ノ  
範圍ヲ決メタト同ジコトデアル、其所有權  
ノ範圍ヲ決メル民法ガ、刑罰法規デナイコ  
トハ論ヲ俟タヌコトデアリマス、サウ云フ  
譯デアリマシテ、陸海軍大臣ノ命令ニ依ッ  
テ定メタル法令ハ、秘密ノ範圍ヲ決メタ、  
其保護セラレル秘密ヲ明ニシマシタ所ノ根  
本法規デアリマスカラ、刑罰法規デハアリ  
マセヌ、其決メラレタモノヲ犯シタル時ニ  
罰スル規定ガ、即チ刑罰法規デアルト考ヘ  
マスガ、其考ハ間違ッテ居リマセウカ

○松阪政府委員 私ハ此規定ヲ以テ、先程  
申ス通り軍事上ノ秘密ヲ創設スルモノデハ  
ナイト考ヘマス、第一項ノ軍事上ノ秘密ト  
決ツタモノカラ、陸海軍大臣ガ保護以外ニ  
置カウトスルモノ、範圍ヲ除外スル其種類  
範圍ヲ、限定ショウト云フ性質デアリマス  
カラ、其性質ノ關聯上、是ハヤハリ刑罰法

規ノ内容ヲ成スモノデナイカト思ヒマス

○名川委員 サウスルト又元ヘ戻リマス  
ガ、刑罰法規ト云フノハ、ソレデハドウ云  
フモノヲ仰シヤルノデスカ、私ナドノ考デ  
ハ、法律ト云フモノニハ基本法律ガアッテ、  
法律ガ斯ウ云フモノヲ保護シテ居ル、其法  
律ニ依ッテ保護セラレタモノヲ犯スコトニ  
依ッテ、茲ニ刑罰法規ト云フモノガアルト  
思フ、先程申シマシタヤウニ、民法トカ商  
法トカ云フ根本法律ガアッテ、ソレデ國民  
ノ權利義務ガ決マル、其決ッテ居ル範圍ヲ  
犯スコトガ刑罰法規ニナッテ、即チソレニ  
制裁ヲ加ヘルノガ刑罰法規デアル、即チ此  
一條ノ二項ト云フモノハ、國民ガ斯ウ云フ  
コトニ付テハ軍ノ機密デアルカラ、ソレニ  
付テハ彼此レ探査研究シテハイカヌト云フ  
事項、即チ國民ノ權利義務ノ範圍ヲ決メタ  
モノデアル、根本法規ニ屬スルモノデアッ  
テ、吾々ハ是ハ刑罰法規デハナイト思ヒマ  
スガ、所謂私ノ聽カント欲スル所ハ、サウ  
云フ原則的ニ定義ヲ下シテ下サイト云フ意  
味デハナイノデアリマシテ、難カシイコト  
ヲ申上ゲルノデハナイ、要スルニ一宮サン  
ノ言ハレタ法ヲ知ラザルコトヲ理由トシテ  
責ヲ免レルコトヲ得ズト云フノハ、刑罰法  
規ヲ言フノデアッテ、斯ウ云フヤウナ根本

法規ヲ言フノデハナイト思フ、其點ハ一宮

サンハ法律家デナイカラ、御考違ヒガアル  
ノデハナイカト思ヒマス、併シ是ハ速記録  
ノ上ニ於テ明ニシテ置ク必要ガアルト思ッ  
テ、一寸御尋致シマス

○松阪政府委員 私ハ刑罰法令ト申スモノ  
ハ、固ヨリ刑罰ノ制裁ヲ科シタ命令又ハ禁  
令、竝ニ命令禁令ヲ補足スベキ法令ヲ言フ  
ノダト思ッテ居リマスカラ、是ハヤハリ刑  
罰法規ノ内容ヲ成スモノデアラウ、斯様ニ  
思ヒマス

○名川委員 サウスルト又問題ガ後ヘ戻リ  
マスガ、サウスルト午前中ニ海軍政務次官  
カラ説明セラレタヤウナ、此法律ヲ知ラザ  
ルコトヲ以テ罪ヲ免レルコトヲ得ズト云フ  
コトニナルノデゴザイマセウカ、ドウデセ  
ウカ

○松阪政府委員 左様ニ行カナケレバナラ  
ヌカト思ヒマス

○名川委員 是ハ非常ニ重大ナ問題ダト思  
フノデス、是ハ根本法規デアッテ、國民ノ  
守ルベキ準則ト云フモノヲ決メタモノデア  
ル、其準則ヲ國民ガ知ッテ、其準則ヲ超エ  
タ時ニ犯罪ニナル、其準則ヲ知ラズシテヤ  
タ時分ニ於テモ、之ヲ罪スルト云フノデ  
ハ、是ハ所謂刑法ノ故意ヲ失脚スルモノニ



ナルト思フ、即チ軍事上ノ秘密ト云フモノニ付テ、第一條一項ニ原則ヲ掲ゲテ、其範圍ヲ二項デ定メラレテ、ソコデ是ダケノコト、云フモノハ秘密ニ屬シテ、サウシテ探知、收集、漏泄シテハイケナイモノデアアル、即チ保護セラレテ居ルモノデアアルト云フコトヲ國民ニ知ラシメルノガ、一條ノ一項ト二項ノ命令、即チ之ニ依ッテ國民ノ義務ノ範圍ガ決ッテシマフノデスカラ、ソレヲドウシテモ國民ガ知ッテ居ラナケレバイケナイノダ、ソレヲ知ッテ居ッテソレヲ犯シタ時ニ、初メテ縛ラレテモ、罰ヲ受ケテモ仕樣ガナイ、ソレヲ知ラセズシテ罰スルト云フノデハイケナイ、斯ルガ故ニ現行刑法ニ於テハ、軍事上ノ秘密タルコトヲ知ッテ云々トナッテ居ル、改正案ニハソレハナイガ、ナクテモ同一ノ趣旨デアルカラ、サウ云フ規定ガナイ、サウシテ見レバヤハリ此法令ニ依ッテ、是ダケノモノヲ保護サレテ居ルト云フコトハ、國民ガ知ルコトガドウシテモ必要デアルト、吾々ハ思フノデスガ、其點ハドウデゴザイマスカ

○松阪政府委員 ドウモ或ハ見解ノ相違ニナルカモ知レマセスガ、私ハヤハリ是ガ一つノ禁令、或ハ命令ノ刑罰ノ制裁ヲ科セラレタ命令禁令等ノ内容ヲ成スモノデアアル、

内容ニ關聯ヲ持ツ規定、法令デアルト解釋シマスカラ、ヤハリ法令ノ定ムル犯意ナシトスル能ハズト云フ理論ガ、適用サレルダラウト思ヒマス

○名川委員 此點ハ七十議會ニ於テモ松阪局長カラ、三月三十日ノ答辯デ殆ド同ジヤウナ意味ノ事ヲ御説明ニナッテ居ラレル、私ハソレヲ當時見テ、是ハ賛成出來ナイト思ッテ居ッタノデアリマスガ、一ツ特別ニ御研究ヲ願フコトニシテ、今日ハ此程度デ止メルコトニ致シマス

○生田委員長 次ニ赤松克麿君

○赤松委員 私ハ軍機保護法ノ改正ニ付テハ賛成デアリマスガ、此法律其モノニ對スル質問デハナイノデアリマスガ、之ニ關聯シタ問題ニ付テ軍務當局ニ御聽キシタイコトガアリマス、軍機ノ保護ト云フコトニ付テ私ノ一番重要ダト思フコトハ、「スパイ」ガ一つノ或ル軍機ノ存スル所ノ軍需品工場ノ中ニ働キ掛ケル際ニ、其軍需品工場ノ中ニ働イテ居ル従業員ノ思想動向デアアル、日本ノ國民トシテ斯ウ云フ風ナ軍機ヲ漏泄スルトカ、收集スルトカ云フコトハ以テノ外ノ事デアルガ、外國カラ色々ノ魔ノ手ガソレニ働キ掛ケル、即チ重大ナル軍機ノ存在スル工場ノ従業員ニ對シテ働キ掛ケル、其

働キ掛ケル場合ニ應ズル一ツノ「チャネル」ガアルノデアリマシテ、其際軍需品工場ニ働イテ居ル労働者ニ、人民戰線のノ思想ガアル、或ハ自由主義的ノ思想ガ非常ニアル

ト云フ場合ニ於テハ、其漏泄トカ何トカ云フコトニ付テハ、極メテ危險ナコトガ行ハレルコトニナルト思フノデアリマス、從來斯ウ云フ法律ハ段々ト作ラレテ行キマサガ、軍機ノ存在スル工場ノ労働者ノ思想傾向ト云フモノニ關シテ、陸海軍大臣ノ措置ト云フモノガ重大デナイカト思フノデアリマス、殊ニ民間ノ軍需工場——先月モ愛知縣下ノ有力ナル飛行機工場ニ於テ「ストライキ」ヲ起シタ、サウ云フ人民戰線的ノ思想ガ介在シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、サウ云フコトヲ一方ニ於テ完成シテ、外部カラノ働キ掛ノ餘地ノナイヤウナ、サウ云フ表面ニ存在シナイヤウナ重大ナ軍需工場ナリ、軍需品工場ノ労働者ノ思想ヲ善導シテ、之ヲ安固ニスルト云フ方策ガ一方ニナケレバ、斯ウ云フ法律ガ折角發布サレテモ、私ハ效果ガ半減スルト思フ、刑罰ヲ以テ人ヲ取締ルト云フコトハ抑、末デアアル、サウ云フコトノ發生シナイヤウニ、未然ニ防グト云フコトガ先デアリマスカラ、其點ニ於テハ滿洲事變以來陸海軍當局ニ對シ

テ、屢警告ヲシテ居ルノデアリマス、殊ニ民間ノ軍需品工場ノ多クノ工場經營者ハ、一體労働者ガ働ケバ良イ、爭議ガ起ラネバ宜イ、如何ナル思想傾向ニアルカト云フコトニ關シテハ極メテ寛大デアリマス、又今デモサウ云フ工場ニ陸海軍カラ技術家ノ方ガ監督ニ行カレテモ、技術上ノ監督ハサレテモ、サウ云フヤウナ労働者ノ思想ノ傾向ニ關シテハ、監督セラレテ居ナイノデアリマス、其資格ヲ持ッテ居ラナイノデアリマス、デスカラ私ハ斯ウ云フヤウナ刑罰ノ發生シナイヤウニ、出來ルダケヤハリ軍機ニ關スル工場ナンカノ労働者ノ思想傾向ト云フモノニ對シテ、常ニ之ヲ善導スル、殊ニ國家主義ノ思想傾向ノ強イヤウナ善導ノ方法ヲ以テシナケレバ、私ハ外部カラ迫ッテ來マス所ノ極メテ緻密ナル、計畫的ナ「スパイ」戰ニハ、到底對抗シ得ナイノデハナイカ、労働者達ハ表面非常ニ眞面目ニ働ク、極メテ勤勉ニ働クノデアリマシテ、發覺スル迄ニハ時日ガ掛カルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ軍需工場ノ従業員ノ思想動向ヲ、能ク善導スルト云ッタヤウナ對策ヲ、今後講ゼラレルコトニ關シテ、何カ腹案デモアリマスルカ、サウ云フコトガ一方ニナケレバ、私ハ此軍機保護法ノ效果ト云フモ

ノガ、著シク減少スルモノト思フ、之ニ對スル軍務當局ノ御意見ヲ拜聽致シタイ

○加藤政府委員 赤松君カラ御述ニナリマシタ軍機ノ保護ニ付テ、立法ノ手段ノミデハイケナイ、軍ノ直轄工場、若クハ民間ノ

軍需品製造工場ニ於テ勞働スル人々ノ思想傾向、若クハ外部トノ連絡接觸、交渉、斯ウ云フモノヲ能ク查察致シマシテ、指導スベキモノハ指導シ、取締ルベキモノハ取締

ル必要ガアルト思ヒマス、併シ現在ノ組織ニ於キマシテハ、仰セニナリマシタ所謂監督官、是ハ思想動向ナリ、所謂警察方面ニ付テ稍遺憾ナ所ガアリマス、併シ軍需工

場、若クハ其下請工場ニ於テ、其仕事ノ重要性ニ鑑ミテ、雇入雇止ノ場合ニ於テ、餘程慎重ナル調査ヲ遂ゲテ、身許調査或ハ他ノ團體トノ連鎖ノ關係等ヲ調べテ居ルコトハ、御言葉ノ通りデアリマス、マダ不足ナル所

ハ之ヲ強化セシムル必要ガアルト思ヒマス、併シ思想傾向ニ關シマシテハ、又一般工場ノ取締、一般思想ノ取締ハ、所謂警察行政ノ範圍内デアリマスノデ、軍ノ當局者ト致シマシテハ、一般警察事項、即チ特高トシテ相互ノ連絡ヲ取ツテ、軍需工場ノ能率ノ増加向上ト共ニ、勞働力ノ低下ト云フコトヲ、私ハ餘程取締ル必要ガアラウト思

フ、此點ハ赤松君ガ眞ニ此法律ヲ適用スル場合ニ於テノ效果ヲ憂ヘラレタ其御心持ニ、私ハ同感デゴザイマス、適當ニ今後考慮ヲ拂フ必要ガアルト思ヒマス

○一宮政府委員 只今赤松君カラ思想的ニ善導スル必要ガアルト云フコトヲ言ハレマシタガ、此點ニ付テハ全ク御同感デアリマス、海軍ニ於キマシテハ、海軍自體ノ直轄工場ニ於キマシテハ、努メテソレ等ノ點ニ注意致シマシテ、其思想善導ニ努メテ居ルコトハ勿論デアリマスルガ、海軍ノ軍需品ヲ注文シテ居ル民間ノ工場ニ對シマシテハ、ソレ等ノ従業員ニ對スル直接ノ指導監督ト云フモノハ、是ハ聊カ管轄違ヒデアリ

マスカラシテ、海軍カラ直接之ヲ指導監督スルコトハ困難デアリマスルガ、工場當局者ト能ク連絡ヲ取りマシテ、日常ノ思想傾向其他ニ付テモ、適當ナ查察ヲスルト共ニ、一方ニ於テハ思想上ニ對シテモ、直接監督者ト連絡ヲ取りマシテ、出來ルダケサウ云フヤウナ誘惑、煽動ニ乘ラナイヤウ、只管國家ノ必要ニ向ッテ精進スルヤウニ努力ヲ致シテ居リマス、尙ホ今後トモ益、時局重大ナル時デアリマスカラ、是等ノコトニ付テハ、特別ノ注意ヲ致スコトニ致シタイト思ヒマス

○庄司委員 軍事ノ機密ノ保全スル一ツノ方法トシテ、勞働者ノ思想ノ善導ト云フヤウナコトハ、固ヨリ大變結構ナモノデアリマス、ケレドモ僕ハ明治四十二年ニアタリ、苦學生時代ニ砲兵工廠ノ職工ヲシテ居

タコトガアリマス、孔子様、先哲ガ言ッタヤウニ、衣食足ッテ禮節ヲ知ルデアリマシテ、其生活ノ安定ノ方法ガ立ッテ居リマセヌト、唯上ノ方カラ思想ノ安定ダトカ善導ダトカ、體裁ノ宜イコトヲ言ッテモ效果ガアリマセヌ、本當ニ生活ノ安定ガ出來テ、勞働者ガ感謝感激ノ生活ヲ送ルヤウナ經濟的ノ優遇ヲ與ヘルト云フコトガ、此問題ニ關

聯シテ重大ナ問題ダト思フ、食フ物ヲ食ハセナイデ、思想ノ善導ト云フヤウナ「ニュートピア」的ナコトヲ言ッテモ、非常ニ懸ケ離レタ問題ダト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於テ只今ノコトニ關聯シタ問題デアリマスガ、是非サウ云フ軍需工業ノ勞働者ナドノ生活ニ付テ、經濟ノ安定ト云フ問題ニ付テハ、陸海軍モ飽クマデモ善處サレルヤウニ、生活ノ安定ト云フコトガ思想善導ノ基

本ヲ爲スモノデアルト云フコトヲ、參考ニ關聯事項トシテ申上ゲテ置キマス

○加藤政府委員 一寸御答申上ゲテ置キマスガ、陸軍ノ直轄工場ニ於キマシテハ、從

業員ノ福利施設即チ醫藥救療其他ノ問題ニ付キマシテハ勿論デアリマスガ、或ハ就業時間ノ問題、或ハ賃銀ノ所謂給與ノ問題ナドニ付テモ相當ニ考慮ヲ致シマシテ、近時他ノ民間工場ヨリモ寧ロ軍ノ當局者カラ言ヘバ、以前ヨリモ優遇ヲ講ジタ積リデアリマス、併シマダ足ラナイ所ガアルカモ知レマセヌガ、ソレハ直轄工場デアリマスレバ、其工場ノ業務ノ重要性ニ鑑ミマシテ、篤ト其點ヲ考慮致ス積リデアリマス

○一宮政府委員 海軍ト致シマシテモ大體ニ於テ同様デアリマス、仰シヤル通りニ衣食足ッテ禮節ヲ知ル、言葉ノ上ノ善導ノミデハ到底其目的ヲ達スルコトハ出來マセヌ、海軍ノ直轄ノ工廠ニ於キマシテハ、工員及ビ従業員ニ對シマシテ、報酬給料其他福利施設ノ點ニ於キマシテ、民間ノ工場ニ較ベテ勝ルトモ劣ッテ居ナイト云フコトハ、既ニ世間ニ定評ノアルコトダト私ハ思ヒマス、單ニ海軍内部ノミナラズ、海軍ノ注文ヲ發シテ居リマスル民間工場ニ對シマシテモ、工場當事者ト能ク連絡ヲ執リマシテ、給與其他ノ福利施設ニ付キマシテモ十分遺憾ノナイヤウニ、海軍ト致シマシテハ協力ヲ致シ、其目的ヲ達成スルコトニ盡力ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○前川委員 一寸關聯シテ……是ハ極ク最近ノコトデアリマシテ、地方ハ申上ゲマセヌガ、極ク近イ所デアリマス、軍需工場地帯ニ於キマシテ、熟練工ノ人達ガ應召サレテ行ッテ、其爲ニ勞働力ノ低下ト云フコトハ相當激シイ事實ノヤウデアリマス、サウシテ斯ウ云フ時機ニナリマスルト、又仕事ノ能率ヲ擧ゲナケレバイカヌ、深夜業ヲスルトカ、或ハ熟練工ノ不足ノ爲ニ、工場ノ勞働編成ガ非常ニ紊レルノデアリマス、今赤松君ノ言ハレルヤウナコトモ、其アタリガ問題ニナルノデハナイカト思ヒマス、問題ハ大キクナリマスケレドモ、普段カラ勞働編成ヲ十分ニ計畫的ニヤッテ置カナケレバナラス、サウ云フ所カラ斯ウ云フ缺點ガ起キテ來ルノデハナイカト云フコトヲ、吾々ハ考ヘルノデアリマス、赤松君ノ心配ガ若モ現レテ來ルトスルナラバサウ云フ所ニモ危惧ガアル、勞働傷害ノ頻々ト起ルヤウナ問題、勞働強化ト云フ問題、ソレニ持ッテ來テ物價騰貴ノ問題等色々アルト考ヘルノデアリマシテ、ソレニ付キマシテハ特ニ斯ウ云フ時期ニハ、特別ノ考慮ヲ拂ハナケレバナラスノデハナイカ、獨リ海軍、陸軍ノ直轄工場ノミデナクシテ、ソレニ關聯スル工場デ考ヘラレナケレバナラスノデハナイカ

ト思フノデアリマス、是ハ私ノ地方ノ例ヲ以テ申シマスレバ——是ハ後ノ兵役法中改正法律案ノ時ニ申上ゲヨウト思ッタノデアリマスガ、關聯シテ居リマスカラ申上ゲルノデアリマスガ、瀬戸内海ニ在ル一ツノ島デアリマス、是ハ三菱ノ經營シテ居リマス金、銀、銅、アルミニウムト云ッタヤウナ、軍需工業ノ工場デアリマスガ、一孤島ト云ッテモ二千人カラノ人口ガアルノデアリマス、防毒設備ノ不完全ノ爲ニ、其地方ノ漁業家ガ、全滅ト言ッテハチト激シイガ、半減ノ程度ニヤラレテ居ル、農産物ナドハ殆ド半減以下デアリマス、煙害ヲ完全ニ防止スル設備ヲシナイ爲ニ、非常ナ害ヲ被ッテ居ル、又其處ニ使ッテ居ル勞働者ノ人達ハ岡山縣、香川縣ノ島カラ行キマスカ、ドウ云フ關係カ在郷軍人ノ人達ヲ主ニ集メテ來ル、所ガ其工場デ眞面目ニ一箇年間位働クト、人間ノ齒ガ殆ド脆クナッテシマフ、實ニヒドイ、附近ノ山ハ殆ド禿山ニナッテシマフ、縣アタリデ盛ニ檀ナドヲ植エマスケレドモ追付カナイ、ソレハ一作物ニ自然ニ影響スルバカリデナク、人間ニ對スル影響ハヒドイノデアリマス、昨年ノ徴兵検査ニ於キマシテ、今迄ノ統計ハ分リマセヌガ、島ノコトデアリマスカラ甲種合格ガ何時モ相當多

カッタ、所ガ甲種合格ハ一人シカ居ナイ、後ハ丙種若クハ徴兵免除ノヤウナ連中ガ多い、是ハ年々激シクナッテ居リマス、而モ甲種デ辛ウジテ「パス」致シマシタ人ハ誰カト申シマスレバ、南米デ生レテ、南米デ生活シテ、偶々検査ノ當時ニ其島ニ歸ッテ居ッタガ爲ニ、甲種ニナッタト云ッタヤウナ悲惨ナ事實ガアル、是ハ香川縣ノ縣會デモ相當問題ニナリマシタケレドモ、相手ガ商工省鑛山監督局ノ問題ナンデ、縣デハドウモ手ガ付カナイ、向フデハソレヲ宜イコトニ致シマシテ相手ニシナイ、農民、漁民、一般ノ島民ハ非常ニ困ッテ居ル、健康ガドン／＼低下シテ行ク、是ハ一例ナンデス、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマス時ニ、サウ云フヤウナ破綻カラ赤松君ガ心配サレルヤウナコトガ起ッテハイカスト思ヒマスカラ、之ニ對シマシテハ不斷カラ防毒ノ設備ハ、完全ニヤレバヤレルサウデス、相當ノ設備ノ方法ガアルサウデアリマスガ、金ヲ惜シムノカ、若クハ出マス煙ヲ取リマシテ再製ヲヤルコトハヤレバヤレルサウデスガ、採算ニ合ハヌ爲カヤラナイ、其弊害ガ有ユル方面ニ及ボシテ參リマシテ、結局數ヘルナラバ、軍需工業ノ忙シイ爲ニ、在郷軍人ノ體質ヲ相當ニ弱ラシテ來ルダケデナシニ、後ノ補給

スベキ人的資源ヲ涸渇サシテ來ルト云フコトハ、非常ニ考ヘナケレバナラス問題デハナイカト思フ、斯ウ云フ問題ニ對シテ赤松君ガ申サレマシタコトニ關聯シマシテ、出來ルナラバ當局ノ御考慮ヲ、此邊ニ迄拂ッテ戴キタイト思ヒマスガ、サウ云フ御意思ガアルカト云フコトモ御伺シタイト思ヒマス

○加藤政府委員 私カラ申上ゲマス、最近ニ各種工業ガ旺盛トナルニ連レマシテ、殊ニ製鍊工場、或ハ纖維工場、或ハ織物工場、殊ニ此強度ノ染色ヲ用ヒル工場、斯ウ云フモノガ増加シテ參リマシテ、毒素或ハ汚水ノ流出ナドニ依ッテ魚介ヲ侵害シ、或ハ作物ニ影響ヲ來シ、或ハ森林地帯ニ迄有毒ナル何ト申シマスルカ瓦斯ヲ發散スルト云フヤウナコトデ、隨分各方面ニ問題ノ絶エナイコトハ私共能ク承知致シテ居リマス、殊ニ最近ニ於キマシテ、陸軍當局、又海軍モ同一デアラウト思ヒマスガ、壯丁ノ體位ガ非常ニ低下シテ參リマシテ、殆ド甲種合格ノ壯丁ガ、段々ナクナッテ行クヤウナ傾向ニアルコトハ、國家ノ國防ノ見地カラ致シマシテ非常ニ重大ナルコト、吾々ハ憂慮ニ堪ヘナイノデアリマス、又顧ミテ我國一般ノ産業軍ニ働ク方面カラ申シマシテモ、物的資源ガ如何ニ充實致シマシテモ、此人的

資源ガ涸渇致シマシタラバ、我國ノ産業ハ終ニ覆滅シテシマフコト、信ズルノデアリマス、國防ノ一般問題トシテ考ヘルヨリモ、我國ノ國民ノ體位ノ向上ト、體力ノ充實ト云フ問題ヲ、國家總動員ノ立場ニ於テ考慮シナケレバナラスト思ヒマス、隨テ今

ノ御説ノヤウナ取締ヤ、監督ナドガ立法事項ヤ或ハ行政上ノ自由裁量ニ依ッテヤリ得ベキコトハ、政府ニ於テソレノ將來手心ヲ加ヘテ行クベキモノト思ヒマス、其必要デアルコトハ全ク前川サンノ仰セラレマシタ通リト、私共同感デアリマス、併ナガラ

一國ノ工業ガ非常ニ旺盛トナッテ、産業ガ興隆致シマスルト云フト、其處ニ摩擦ガドウシテモアルノデアリマス、爲政者ハ拔本塞源ノ大キナル見地ニ立ッテ、大乗的ニ之ヲ解決スルノデナケレバ、從來ノヤウナ姑息ナ

ヤリ方デハ、私ハ此問題ハ解決シナイト思ヒマス、併シ出來ルダケ、殊ニ私共軍部ニ於キマシテハ、將來ノ廣義國防ノ見地カラ、國民ノ體位ノ向上ト、體力ノ充實ト云フ點カラ鑑ミマシテ、此必要ナルコトヲ痛感ス

ルノデアリマス、御趣旨ヲ能ク體シマシテ適當ノ處置ヲ講ジタイト存ジマス

○前川委員 今ハ軍機保護法ダケヤルノデスカ、何デシタラ序デニ兵役ノ方モ一括シ

テ質疑ヲサセテ戴キタイ、關聯スル問題ガ非常ニ多イト思ヒマスカラ……

○生田委員長 前川サンニ申上ゲマス、アナタハ此時間ガ御通告ノ順ニナッテ居リマスカラ、引續イテ御質問シテ宜シウゴザイマス

○前川委員 軍機保護法ニ付キマシテハ、色々質疑應答ノ間ニ大分分ッテ來タノデアリマスガ、マダ分ッタヤウデ分ライ點ガゴザイマス、是ガ實際ニ於テ運用サレル場合ニナルト云フト、此處デ御話ノ間ニ於テ

サヘモ是程ナ見解ト言ヒマスルカ、一致點ガ或ハ見出セナイノデヤナイカト云フ懸念ガアル位デアリマスカラ、事實ニ於テハ私ハ運用ノ際ニハ、色々ナ問題ガ起キテ來ヤシ

ナイカト云フ點ヲ憂フル者ナンデス、私達ハ其經驗者ノ一人ナンデアリマスガ、確カ是ハ大正十五年ダッタト思ヒマス、江木司

法大臣ノ議會ニ於ケル答辯デ、暴力行爲等取締法ガ出マスル時ニ、是ハ所謂反動的ナ暴力團體ヲ取締ルノデアッテ、正常ナル勞働者、農民ニハ適用シナイノデアルト云フコ

トヲ議會デ答辯ガアッタコトヲ聽イテ居ッタ、所ガ是ガ實際ニ適用サレテ見マスルト、ヤラレル者ハ大抵吾々バカリナンデス、ドウモ是ハ初ノ約束ト違フノデヤナイカト

思ッタノデアリマスガ、出來タヤツハ間ニ合ハナイ、度々抗議ヲ致シマシタノデスガ、ドウモ問題ニナラナカッタ、斯ウ云フ經驗ヲ

吾々ハ持ッテ居ルノデアリマス、今日ノ時局ニ於キマシテ國ヲ賣ルヤウナ「スパイ」ニ對シマシテハ、徹底的ニヤラナケレバナラ

ヌ、一軍ノ問題デハナイ、國民協力シテ是ハヤッ付ケナケレババイカヌノデアリマスガ、先程カラ議論ノ中心ニナリマシタヤウ

ニ、何等ノ惡意ガナイ、寧ロ時ニ依ルナラバ銃後ノ力トシテ國民ヲ鼓舞激勵ショウト云フヤウナ氣持デヤッタ者ガ、知ラズニヒ

ヨット引ッ掛ッテ來ルト云フヤウナコトガアルノデハナイカト云フヤウナ心配サヘ出テ來ルノデアリマス、斯ウ云フ點ヲ考慮シマ

スル時ニ、私ハ運用ノ際ニ於テ十分ニヤッテ戴キタイ、國民ガ今此法案ヲ前ニシマシテ心配シテ居ルト云フコトハ、サウ云フ點

ダト思フノデアリマス、是ガモット他ノ先輩ノ方々ニ依ッテ、十分ニ其點ヲハッキリシテ戴クコトガ出來レバ結構ダト思ヒマスカラ、私ハ之ニ付キマシテハ單ニ希望ダケヲ申述ベマシテ、敢テ質疑ハ致シマセヌ、次ニ兵役ノ政府提出改正法律案ニ付テ二三御尋シタイト思フノデゴザイマス、私元來斯ウ云フコトニ付キマシテハ何等知リマセヌ、デ

クニツク「サヘモ分ライノデアリマスガ、唯國民ハ斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ルト云フ一ツノ熱情ノ餘リ申上ゲルノデアリマスカラ、言葉ノ間違ガアリマシタラ惡シカラズ……

○生田委員長 一寸前川サン、兵役ノ方ノ御質疑デスカ

○前川委員 宜シケレバソレニ入りタイト思ヒマス

○生田委員長 説明ダケハ便宜上政府ニ一括シテヤッテ貰ッタノデスガ、整理ノ上カラハ軍機保護法ノ方ヲ先ニ片付ケテ置キタイノデス

○原委員 大體此法律ハ能ク出來テ居ルト私ハ思ッテ居ルノデスガ、唯一二個所ダケ承ッテ置キタイノデス、第十八條ノ末尾デ

スガ物ガ犯人以外ノ者ニ屬スル場合ニハ沒收スルコトガ出來ナイカラ、ソレハ茲デハ沒收シナイガ、併シ其犯人ガ他人ニ其物ヲ歸屬セシメタトカ、或ハ一部ガ沒收スルコ

トガ出來ナイ狀態ニナッタ時ニハ、其價額ヲ追徴スルト云フコトガアルノデスガ、是ハドウ云フ必要デ價額ノ追徴ヲスルノデスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○加藤政府委員 専門ノコトニ互リマスカラ、司法省ノ方カラ……

○松阪政府委員 此趣旨ハ犯罪ニ依ッテハ、如何ナル場合ニデモ犯人ニ利益ヲ得セシメナイト云フ所カラ出来タ規定デアリマス

○原委員 此軍機保護法ノ立前ハ軍機ノ漏洩ヲ防イデ軍機ヲ保護スルト云フ意味ナノデアリマスガ、犯罪ニ依ッテ得タル物件等デ犯人ノ手許ニ在ルモノハ、全部没收スルノダガ、手許ニナイデ物が存在シテ他人ニ屬シテ居ルト云フ場合ニ、其損害マデモ金デ追徴サレルト云フコトハ、法律ノ目的トスル趣旨トハ全ク是ハ別ナ關係ニアルノデスガ、罪ヲ犯シタ者ハ普通ノ刑法ノ規定カラ申シマシテモ、ソレハ損害賠償デ、財産デ償ヒ居ルコトハ別ナ問題デアリマスガ、ドウモ此處デ價額ヲ以テ追徴スルト云フヤウナ規定ヲ設ケルト云フコトハ、ドウモ本法ノ立テ方ノ趣意トハ、全ク別ナ關係ニアルト思ハレルノデスガ、今刑事局長ノ御説明ハ簡ニシテ、未ダ十分ニ私ノ頭ニ入ラヌノデスガ、本法制定ノ理由、ソレカラ此處ニ十八條ニ其價額ヲ追徴スルト云フ規定ヲ設ケタ趣意ヲ、モウ少シ明確ニシテ置キタイト思ヒマス

○松阪政府委員 本法ノ規定セラレタル犯罪ニ對シテハ、買國奴ハ往々私利私慾ノ爲ニ犯ス者ガ多イノデアリマス、例ヘバ軍ノ

機密ニ關スル圖書物件ノ如キヲ、外國ニ對シテ多額ノ代價ヲ得テ賣却スル、其代價ヲ得テ持ッテ居ル場合ニハ、勿論没收シナケレバナラヌ、本人ニ對シテ利益ヲ得セシムルト云フコトハ許スペカラザルコトデアル、是ハ論ヲ俟タヌ、假リニ其者ガ消費致シタトシテモ、消費致シタトスレバ、ソレダケ利益ヲ受ケテ居ル譯デアリマスカラ、其者ガ相當ノ財産ヲ持ッテ居レバ、此儘ニシテ置クノハ妥當デハナイ、ソレデ本法ニ於テハ、本人ニ利益ヲ得セシメナイコトヲ實行スルト云フ理由カラ、斯様ナ規定ヲ設ケタ譯デアリマス

○原委員 此原案ハ司法省デ出来タノカ、陸海軍省デ出来タノカ、何處デ出来タノカ知ラヌノデスガ、今御話ノヤウナ、犯人ノ利益ヲ得テ居ルト云フ者ガ没收ニ當ルモノナラバ、ソレハモウ論ハナイ、ソレハ犯罪自體ニ依ッテ出来タノデアルカラ——ダガ例ヘバ利益ヲ得タ者ガ、ソイツガ途中デ燒ケタトカ、無クナッタトカ、全然利益ヲ得ナイ、利益ガ現存シナイモノヲ没收ノ所ヘ持ッテ行ッテ、骨マデシヤブラウト云フヤウナ、何モ機密關係ノナイモノ迄、ソレヲ規定スルト云フノハ、神聖ナル法律ヲ少シ汚シタノデハナイカト云フヤウニモ思ハレル、普通ノ刑

法犯罪ニ於テモ、惡イ事ヲシテ人カラ財物ヲ得タ、泥棒ヲシタ物ヲ持ッテ居ルト云フナラ没收スル、或ハ私訴ニ依ッテ金デ損害ヲ償ハセル、損害ヲ受ケタ者ニ對シテ、ソレハサウ云フ救済ノ途ハ宜イノデセウガ、ドウモ軍機保護法デ、没收スルコトモ出来ナイモノデアッテ、若シソレガ機密ノモノガ何處カニ存在スルト云フノナラ、ソレヲ追求シテ陸海軍大臣ハ命令ニ依ッテ之ヲ没取スルト云フ行政處分モ、次ノ條文ニ許シテ居ル、スルト十八條ダダケ其價額ヲ見積ッテ

之ヲ追徴スルト云フコトハ、軍機保護法ノ法律ノ威信ヲ寧ロ傷ツケルノデハナイカト思フノデスガ、現ニ其價額ガナカッタ場合ニ於テハ利益モ何モナイ、サウ云フ場合ニ於テモ元利益ガアッタラバ利益ガアルノダ、ソレヲ見積ッテ之ヲ追徴スル、ソコ迄規定スル精神ガマダ一寸私ニハ分リマセヌガ、ソレヲモウ一應伺ヒタイ

○松阪政府委員 追徴ニ付キマシテハ現行法ノ第一條ガ、既ニ其趣旨ヲ明ニ致シテ居ルノデアリマシテ、改正法ニ於キマシテモ、舊法ノ精神ヲ其儘踏襲シタ譯デアリマス、兎ニ角利益ヲ得ル目的デ賣國的行爲ニ出ルト云フノガ、此軍機保護法違反ニハ往住ニシテ行ハレル犯罪デス、如何ナル場合

ニモ左様ナ者ニ、ソレニ依ッテ利益ヲ得セシムルト云フコトハ、犯罪ヲ鎮壓シ得ル所ヲ以テナイト云フ趣旨カラ、斯様ニ規定シタ次第デゴザイマス

○原委員 ソレハ其位ニ止メマシテ、次ノ十九條ノ行政處分デ没取スルコトガ出来ルト云フ規定、是ハ陸海軍大臣ノ定ムル命令ニ委任シテアル譯デアリマスルガ、此命令ノ内容デモ多少何カ參考ニナルモノガアリマスカ、加藤政府委員カラ大體ノ輪廓ダケデモ宜シイデスカラ伺ヒタイ

○加藤政府委員 説明員カラ申上ゲマス

○日高陸軍書記官 今ノ點ニ付テ申上ゲマス、軍機保護法第十九條ノ没取ハ、陸軍大臣ノ認可ヲ得テ、憲兵隊長、憲兵分隊長、又ハ警察署長ガ之ヲ行フト云フコトノ積リデ居リマス、ソレカラ此没取處分ヲ執行デゴザイマス、是ハ憲兵隊長、憲兵分隊長又ハ警察署長ガ命令書ヲ交付致シマシテ、サウシテ没取ノ處分ヲスルト云フ趣旨ニ規定シデアリマス

○原委員 其場合ニ於テモ、其人間ガ何カ一度手ニシタ物デ、第三者ニ賣ッタトカ轉輾シタト云フヤウナ場合ニ於テ、其物ヲ今ノ憲兵ヲシテ没取セシムルト云フ手續ト同時ニ、其中間ヲ經タモノニ對シテマデ價額

ヲヤハリ追徴スルト云フ趣意デスカ

○日高陸軍書記官 ソレ迄ハ考ヘテ居リマセス

○原委員 サウスルト十八條ノ場合モ權衡ヲ得ナイヤウニ思フノデスガ——私ノ質問ハソレダケデ終リマス

○生田委員長 前川君、兵役法中改正法律案ニ付テ御質問ガアレバ、御質問ヲ許シマス

○前川委員 先程政府委員カラ御答辯ガアッタノデスガ、少シ他ノ分リマセヌ點ヲ御聽シタイト思フノデアリマス、御答辯ノ中ニアリマシヤウニ軍ノ力ヲ強化スルト云フコト、要スルニ國力ノ充實デスガ、ソレニ物的資源、人的資源ト云フ言葉ガゴザイマス、ソレニ付テ現在ノ日本ガ物的資源ガ十分デナイト云フコトハ分ッデ居ル、ソレナラバコソ吾々ハ非常ニ苦勞シテ居ル、最近ノ政府ノ新シイ日滿五箇年計畫ト云フコトモ、斯ウ云フ所カラ出テ來ルノダラウト思フノデアリマス、之ニ對シテハ吾々モ注意ヲシテ居ル譯デスガ、一番問題ニナリマスノハ人的資源ノ點デス、是ハ今度ノ兵役法中改正法律案ナシカノ内容ト關聯スルコトデ、非常ニ重大ナ點ダト思フノデアリマス、併シ人的資源ヲ擴充スルト云フコト

ハ、今マデノヤウニ維持スルダケデハイカヌ、モット強化シナケレバイカヌ、サウスルト爲ニ果シテ日本ノ現在ノ國民ノ知的能力及ビ體力ト云フモノガ、是デ宜イカドウカト云フコトハ疑問デアリマス、疑問デハナイ、分ッデ居ル譯デス、體位ノ低下、而モ年々ヒドクナッテ來ルト云フコトモ分ッデ居ルシ、ソレカラ知識ノ點ニ付キマシテモ、ヤハリ義務教育ヲ延長シナケレバナラナイト云フ議論ガ出テ來タ點カラ見マシテモ、重大ナ問題ニナッデ居ルニ違ヒナイノデアリマス、所ガソレガ宣傳ト言ッテハ語弊ガアリマスガ、一應言ハレルノダケレドモ、實際ノ行動ニ移ス迄ニ中々ナッテ來ナイノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付テ私達ハドウモ不安ナ點ガ多イノデアリマス、陸軍カラ「パシフレット」ガ度々出テ居リマスガ、今ソレヲ讀ンデ見マシテモ、ソレカラ新聞班ノ色色ノ印刷物ヲ見マシテモ、海軍ノ軍事普及部ノ印刷物ナドヲ見マシテモ、斯ウ云フ點ニ付テハ非常ニ觸レテ居ルノデアリマスシ、イツモ其際ニハ廣義國防ノ見地カラ、國民生活ノ安定ト云フコトガ言ハレテ居ルノデアリマス、併シ言葉ハ色々言ハレマスガ、實際ノ上ニ於テハ之ガ現ハレテ來ナイ、私達ハイツモソレヲ思フノデアリマ

ス、眞ニ國力ヲ充實サセヨウト思フ時ニハ、ヤハリソレニ併行シテ國民生活ノ安定ガ出來ナケレバイカヌ、併シ今日ノヤウナ時局ニナレバ、ソシナ呑氣ナコトハ言ッテハ居レナイ、ヤルモノハヤッテ了ハナケレバイカヌノデアリマスガ、ヤハリ時ト場合ニ依レバ年數ヲ要スルカモ知レヌ、ソレハ獨逸ガ歐洲戰爭デ潰滅シタ様子ヲ見マシテモ、結局最後ハ國力ノ根柢ヲ成ス所ノ國民生活ノ不安ト云フコトガ、問題デアッタト思フノデアリマス、吾々ハサウ云フコトハナイト云フ確信ハ持ッテ居ルケレドモ、爲政者トシテハソレニ對スル十分ノ計畫ヲ立ッテ、確信アル方向ニ向ッテ進ンデ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、私ハサウ云フ點カラ今度ノ法律案ノ改正ハ、何デモナイ僅カナ點ノヤウニ見エルノデアリマスガ、其背後ニ潛ム考方、動向ヲ私ハ見ルコトガ出來ルト思フ

先ヅ御尋致シタイト思ヒマスコトハ、人的資源ノ擴充ニ付キマシテ、一番問題ノ知的ト云ヒマスガ、何ト云ヒマスガ、是カラノ戰爭ノヤリ方ナドカラ云ヒマシテモ、又武器ナドガ段々精巧ニナルシ、化學兵團ナドモ出テ來マスカラ、今迄ノヤウニ唯腕力ガ強い、突撃力ガ強いト云フダケデハイカ

ヌト思フ、非常ニ精巧ナ機械ヲ扱フ場合ニハ、優秀ナ頭腦ト緻密ナ技術ト云フモノガナクテハヤッテ行ケヌヤウニナッテ來ルノデアリカト、素人デスガサウ云フ風ニ考ヘラレル、サウ云フ所カラ最近ノ青年學校ノ訓練ナドハ、非常ニ良クナッデ居ルト思ヒマスケレドモ、恐ラク今日ノ小學校ノ六年ヲ卒業シタ程度ノ人間ガ、小學校ヲ出テカラ、何カ商賣カ仕事デモシテ居ッテ、ソレガ直グ様軍隊ニ入ッテ行クト云フヤウナ程度デハ、恐ラク今日ノ優秀ナル兵士トシテノ役割ハ勤マラスノデハナイカト考ヘラレルノデアリマス、ソコデ義務教育ノ延長ト云フコトガ、一應前ノ方デ御話ガアッタノデアリマスガ、近衛内閣アタリデ——之ヲ近衛内閣若ハ軍部ニ對シテ言ヒマスノハドウカト思ヒマスガ、モウ一遍此問題ヲ本當ノ問題トシテ取上ゲテ行ク御考ハナイカ、ソレニ對シテ迫力、壓力ヲ加ヘテモヤルト云フコトヲ御考ニナレルカドウカト云フコトラ、一應御尋シテ見タイト思フノデアリマス、是ハ一應相當議論ニナッタノデアリマスガ、サウ云フコトニ關聯シテ、私共ハ眞面目ニ考ヘテ見タイト思ッテ御伺ヒスルノデアリマス

ソレカラ序デニ是モ先程御答辯ガアリマ

シタ國民ノ體位ノ低下ノ問題デアリマスガ、是ハ數字ヲ舉ゲテ申上ゲナクテモ分ッテ居リマスガ、段々體位ガ低クナッテ居ル、農村ハ今迄サウデナカッタ、其農村ガ今デハ非常ニ惡イノデアリマス、是ハ要スルニ生活ガ不十分デアルト云フ所カラ、斯ウ云フ問題ガ起キテ來ルノデアリマシテ、ヤハリ廣義國防ト云フ見地カラ見マシテモ、國民生活ノ安定ト云フコトガ問題ニナッテ來テ居ルト思フ、サウ云フ方向ニ向ッテ十分ノ努力ハサレテ居ルト思ヒマスケレドモ、一例ヲ以テ申上ゲマス、今度ノ議會ニ來マス時ニ、私ガ一番期待シタノハ國民健康保險ガ出ルト思ッタ、恐ラク國民ノ體位低下ニ對シテ一番大キナ關係ノアル法案ハ是ダト思ッタ、所ガ農林省ノ方ハ盛ニ此問題ニ對シテヤラウトシテ居ッタラシイ、或ハ農林大臣自身ガサウデアッタノカモ知レマセヌ、所ガ馬場サンニ此議會ノ始マル前ニ吾々ハ會ッタノデアリマスガ、ドウモヤルト云フ熱情ガナイ譯デス、吾々ハ素人ナンデ一年生デスカラ分リマセヌガ、色々情勢ヲ聞イテ見マス、結局若シ國民健康保險法ガ出テ來レバ、是ガ保健省ガ出來ナイ先ニ出テ來ルト、農林省ノ農村經濟更生部ト云フ方面ノ仕事ニナッテシマフ、内務省ノ衛生局

ト云フ方面ノ仕事ガ、農林省ノ方ニ持ッテ行カレル、内務省ノ立案シタモノガ旨ク出來レバ農林省ニ持ッテ行ッテシマフ、斯ウ云フヤウナ點ガ或ハアルノデハナイカ知ラト云フヤウナコトヲ、新聞記者ガ言ッテ居ル、斯ウ云フコトガ若シ事實トスレバ、國內ノ相剋摩擦云々ト云フヤウナコトヲ總理大臣ハ言ヒナガラ、若シ噂ガ事實トスレバ閣内ニ於テサウ云フヤウナ問題ガアッテ、ソレガ原因トナッテ國民ノ體位ノ低下ト云フヤウナ極メテ重大ナ問題ニ最モ密接ニ關係アル國民健康保險法ガ、事實ニ於テ今度ノ議會ニ出テ來ナカッタ譯デアアル、吾々農村議員トシテハ、此問題ニ對シテハ非常ニ地方ノ意思ヲ背後ニ受ケテ居ルカラ、ヤラウト思ッテ來タガ、期待ヲ裏切ラレテシマッテ是ガ出テ來ナイ、保健省ガ出來テ後ニト云フコトニナッテシマッタ、恐ラク次ノ通常議會ニハ出テ來ルト思ヒマスガ、斯ウ云フコトニ對シテハ、モウ少シ計畫的ニヤッテ戴キタイ、總テノコトニ計畫性ヲ與ヘナケレバナラヌト言ハレナガラ、實ニ國民ノ體位ガ低下シテ困ルト言ハレテ居リナガラ、其根本ヲ立直シテ行ク所ノ斯ウシタ問題ニ對シテ、熱意ガ足りナイノデヤナイカト思フ、會期ガ短イカラト言ハレ、バソレマデ、アリマス

ガ、既ニ噂ニ上リ、案ガ出來テ居ッタモノガ、途中デ引込シマッタト云フヤウナコトヲ見マス、ドウモ私共之ニ對シテ不滿ト云ヒマス、少シ當局ノ努力ガ足りナイノデハナイカト思フ、或ハ陸軍省、海軍省アタリハ之ニ迫力ヲ加ヘテモ出シテ呉レルト云フヤウナ熱意ガアッテモ惡クナイト思フ、ソレハ所管違ヒダト言ハレ、バソレオ終ヒデアリマスガ、次ノ通常議會ニ斯ウ云フ重要ナ國民ノ體位ニ關係ヲ持ッタ法案ニ對シテ、十分ニ御盡力ヲ願ヘルカドウカ、是ハ所管ガ違フカドウカ知リマセヌガ、密接ナ離スコトノ出來ナイ問題デスカラ、サウ云フ御考ガアルトスルナラバ、ドウ云フヤウニ御考ニナッテ居ルカ、ソレヲ御聽キ致シタイノデアリマス

其他先程申シマシタ勞働者ノ災害ノ問題ガアリマスガ、是ハ先程御答辯ヲ戴キマシタカラ、敢テ申上ゲマセヌガ、是ハ勿論私ハ部分的ナコトヲ申上ゲルノデハナイノデアリマス、全體的立場ニ立ッテ言ッテ居ルノデアリマス、彼此レ内部ノ資本家トカ勞働者ト云フヤウナ争ノコトヲ言ッテ居ルノデハナイノデアッテ、少シ災害ヲ豫防スル所ノ取締ヲヤッテサヘ呉レ、バ、出來ル程度ノモノガ幾ラモアルノデアリマス、一例ヲ申上

ゲマス、最近色々陳情ガ新潟アタリカラ參リマシテ、農村工業ノ災害問題ガ起リマシタ、此取締ハ實ハ地方ノ警察ニアル譯デ中央ニ力ガナイ、地方ノ警察ト云フモノガ持ッテ居リマス爲ニ、色々地方ニ工場ガ出來マス、工場ノ人事係ト云フヤウナ者ハ大抵警察上リノ人多イノデ、其邊ハ要領宜クヤッテシマフ、サウシテ其被害ヲ受ケル者ハ其附近ノ農民デアリ、一般ノ農民ガ受ケテ居ルノデアリマス、ソレヲ宜イ加減ニヤッテ取引シテオ終ヒニナッテ居リマスガ、斯ウ云フコトニ對シテハモウ少シ中央カラ一段々農村ノ方ニ工場ヲ持ッテ行カウト云フヤウナ計畫モアルラシイノデアリマスカラ、ソレト併行シテ、地方ノ警察ダケニ任セテ置クノデナシニ、中央デモト強化スルト云フコトモ、併セテ考ヘテ戴キタイ、殊ニ最近熟練工ガ應召サレテ行ク事柄ヤ、又軍需工業ノ見据カラ來ル事柄モアリマスノデ、當然是ハヤラナケレバナラヌコトデアリマスガ、其間ニモ何カ災害ヲ豫防出來ル限り、之ヲ豫防シテ行クト云ツコトモ先程御答ガアリマシタガ、私達ハヤッテ行カセタイ、斯ウ云フコトガ私ノ質問ノ第一點デアリマス、アトハ僅カデゴザイマスガ、是ガ結局根本ノ問題ニナルト



思ヒマス、斯ウシタ問題ハ先ヅ土臺ヲシッカリ檢討シテ行カナケレバ解決ガ付カナイノデヤナイカト思ヒマシテ、御尋ネシタ譯デアリマス

○加藤政府委員 前川サンノ御質問ハ非常ニ多岐廣汎ニ互リマシテ、國策ノ根本ニ觸レテ居リマスノデ、私カラ申上ゲルコトモ實ハ出來兼ネル位大キナ問題デアリマス、併シ唯一點、前川君ガ國防ノ充實強化ニ對シテ、縷々御述ベニ相成リマシタコトハ、私共軍部當局者トシテ、洵ニ心強ク感じ、感激ニ堪ヘナイノデアリマス、其故ハ物の要素、即チ資源ニ對シテ、人的要素、即チ人間ノ勞働力ト云フ點ニ重キヲ置カレマシテ、國家總動員ノ見地カラ國民ノ體位ノ低下ト、體力ノ充實ヲ御説キニナリマシタコトハ、洵ニ時宜ニ適シタコト、思ヒマス、實際今日ノ壯丁ノ現狀カラ致シマスルト年低下シテ、遂ニ合格者ガナクナルノデハナイカト云フ位ニ、私共ハ心配ニ堪ヘナイノデアリマス、其故ヲ以チマシテ、政府ニ於テ目下設置準備中デアリマスル保健社會省ニ對シマシテハ、從來ノ新省設置ノ場合ノヤウニ、機械的ニ平面的ニ唯事務ヲ集メテ、サウシテ新シキ省ヲ設置スルヤウナコトデハ、新省設置ノ目的ニ反スルコト極メ

テ多イト存ジマシテ、其新シク設置サレマスル新省ニ於キマシテハ、綜合的ニ強化シタ政策ヲ遂行スルト云フ點ニ重點ヲ置キマシテ、之ヲ立體的ニ、又他ノ方面ト綜合シテ考ヘテ行クト云フコトヲ、實ハ吾々ハ主張致シタノデアリマス、勿論ハ企畫廳ニ於テ起案ヲ致シタノデアリマスルケレドモ、吾々ノ此主張ヲ多ク採入レラレタモノト思フノデアリマス、ト申シマスルノハ、唯衛生局ト社會局ト此二ツヲ集メテ、或ハ他ノ遞信省、文部省、或ハ商工省ノ部局ヲ再編成シテ、省ノ新設ヲ見ルト云フヤウナコトデハ、モウ既ニ目的ノ重點ヲ離レテ居ルト思フノデアリマス、軍ト致シマシテ強ク主張致シタイト思ヒマスコトハ、國家總動員ノ見地ニ立ッテ、國防ノ充實強化ト相對シテ、相並行シテサウシテ産業軍ニ對シテ體力ノ供給ト云フコト、同時ニ勞働力ヲ豐富ニシテ行クト云フコトカラ考ヘマスト云フト、ドウシテモ今ノ日本ノ保健制度ニ付テハ、此儘打捨テ置カレスト私共ハ考ヘルノデアリマス、殊ニ今前川サンガ仰セラレマシタヤウニ、近代ニ於ケル戰爭ノ形態ト云フモノハ、非常ニ移行シテ參リマシテ、從來ノヤウナ單純ナモノデハナイノデアリマス、機械戰、或ハ化

學戰、其他多種多樣ノ戰鬪ノ形式ガ展開シテ參ッテ居ルノデアリマスルカラ、隨テ之ニ從事スル戰鬪員ハ將校デアラウト、或ハ一般兵卒デアラウト、餘程知力ノ活動ニ於テ勝レル所ガナケレバ、所要ノ目的ヲ遂行スルコトガ出來ナイト考ヘマス、機械的ニ命令服從ノ系統ノミヲ辿ッテ、戰鬪ニ從事スルト云フコトデハ、此效果ヲ舉ゲルコトハ出來ナイト思ヒマス、隨テ此軍需工業、或ハ其他陸海軍ノ工場ニ於テ勞働スル勞働者諸君ノ知力ハ、體力ト相俟ッテ、此點ニ於テモ餘程充實強化シテ戴キマセスト云フト、此目的ヲ達スルコトガ出來ナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ先程申シマシタサウ云フ方面ニ於ケル罹病率、災害率ト云フ方面モ、之ヲ低下セシメル爲ニ相當ノ施設ヲ施シ、考慮シテ行クトモ必要ダト思ヒマシテ、陸軍部内ニ於テハ逐次其計畫施設ヲ進メテ居ルノデアリマス、海軍モ同様デアルト思ヒマス、斯様ニ致シマシテ、私ハドウシテモ日本ノ國防ノ充實強化ト云フモノガ、今迄ノヤウニ之ヲ平面的ニ物價的ニ考ヘラレテ居ッタ時代ヨリモ、モット質的ニ立體的ニ之ヲ考ヘネバナラヌ時代ガ來タト思ヒマスカラ、餘程御互ハ其強キ信念ヲ以テ、各方面ニ互ッテ考慮致シマ

シテ、此問題ヲ解決スル必要ガアラウト思ヒマス、サウシテ勞働者諸君ノ役割ト云フモノハ、非常ニ重大ナル役割ヲ占メルコトニナッタト思ヒマス、サウ云フヤウナ譯デアリマスカラ、先程熟練職工ノ御話ガアリマシタガ、熟練職工ノ諸君ガ動員應召致シマシテ、サウシテソレガ爲ニ所謂工業陣營ニ異變ヲ生ズルコトガアルコトハ洵ニ遺憾ダト思ヒマスケレドモ、サレバト言ッテ國防上ノ此動員ニ對シテ、是ハ絶對的デアリマスカラ、ドウモ是ハヤリヤウガナイノデアリマシテ、此間ニ摩擦ヲ生ズルコトハ、出來ルダケ法ノ許スデハ致シ方ナイノデアリマス、今後ノ問題トシテ考慮スベキコトデアルト思ヒマシテ、現在ノ立場デハ致シ方ナイノデアリマス、併シ今後ハ更ニ斯様ナ場合ニ於テ考慮サルベキモノデアルト云フコトヲ御答申上ゲマシテ、此問題ノ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス、色々又御問ガアリマシタラ申上ゲマス

○前川委員 詳シイ御答辯ヲ伺ヒマシタガ、私ノ申上ゲタ要點ハ、勞働編成ヲ不斷カラ十分ニシテ置クベキデハナイカト云フコトデアリマス、斯ウ云フコトハ吾々ハ何



時モ不斷ヤッテ置カナケレバナラヌ、斯ウ云フ問題ハ幾度アルカ分ラヌコトダカラ、其時ノ爲ニ勞働編成ヲ強化シテ置ク、チャントシテ置クト云フコトニ對シテ用意ガ十分ニアルベキダト思ヒマス、勿論ハ一例デゴザイマスルガ、滿洲事變當時、特ニ東北デゴザイマスルガ、一家ノ働キノ中心デアル所ノ青年ガ動員サレタノデアリマス、所ガ地主ノ方カラ言フト、アレハ働キ手ガナクナッタノダカラ、田圃ヲ作ラシテ置イテモ駄目ダ、今ノ内ニ取上ゲタラドウカト云フノデ、土地ノ取上ヲヤッタ、國家ノ爲ニ動員サレテ滿洲ニ行ッテ働イテ呉レル、サウ云フ人々ハ一方デ動キ手ヲ滿洲ニ送り、同時ニ一家ノ生産ノ手段デアル所ノ土地ヲ地主ニ持ッテ行カレル、サウ云フ悲惨ナ事實ガ相當アリマシタ、私ハ今後ハ斯ウ云フ問題ヲ起シテハ駄目ダト思ヒマス、是ハ豫算總會デモ相當問題ニナッタノデアリマスガ、硫安ガ豫期シタ以上ニ非常ニ高クナッテ、農村ノ小作料ガ高イ、農村ノ小作地主トノ問題、是ハマダ相當ニ殘ッテ居リマス、斯ウ云フコトガキツ掛ケトナッテ土地ガ取上ゲラレルト云フコトニナルト、是ハ大問題ダト思ヒマス、ソコデ最近ノ惡イ傾向デアリマスガ、米價ガ少シ吊上ッテ來、

地租ガ少シ安クナッテ、土地ガ投機的目標ニ使ハレテ居リマス、土地取上ノ問題カラ七千件ノ小作紛議ノ半分以上ハ出發シテ居ル、又之ニ對シテ今度ノ出征兵士ニサウ云フコトガ地主カラ出テ來ルト云フコトハ、是ハ法的ニ制裁ヲ加ヘルコトハ勿論出來マセヌガ、輿論ノ力ト言ヒマスカ、何カサウ云フコトニナラナイヤウ相當ノ對策ガアルベキチヤナイカ、私ノ申上ゲルノハ結局サウ云フコトニナレバ、何時ノ場合デモ必要ナ生産力ヲ逆ニ減退セシムルヤウナ結果ニナッテ來ルト云フノデアリマス、農村ニ於ケル生産力、都市ノ工場ニ於ケル生産力ガ一方ニ於キマシテ現在ノヤウナ狀態ニナッタ時ニ、生産力ガ擴充シナケレバナラヌノガ、逆ニ低下シヤシナイカト云フコトヲ私達ハ恐レルノデアリマス、現ニ一例ガアルノデアリマス、鹽田ノ小作人、小作人ト言ッテモ普通ノトハ違フノデアリマス、金ノ三萬五萬モ持ッテヤッテ居ル經營主デアリマス、併シ地主トハ全然違ッテ居リマス、鹽田デ人ヲ澤山使ッテヤッテ居ル、ソレガ今度應召サレテ行クコトニナルラシイノデアリマス、爭議ナンカニナルト金ガ要ルト言ッテ手紙ガ來テ居リマス、自分ガ出テ行ッテ後ニ鹽田ヲ取上ゲラレルカモ知レナイ、是

ハ大事ニナル、斯ウ云フヤウナ泣事メイタ手紙ガ參ッテ居リマス、是モ私ノ郷里ニアルノデアリマスガ、コンナ問題ガ起キルコトヲ私ハ防ガナケレバナラヌト思フ、今全國民ヲ舉ガテ舉國一致デ、皆協力シテ居ルノデアリマス、其時ニ薩デコソリ旨イ汁ヲ吸ッタヤウナ者ガ出テ來ヤシナイカ、ソレハ許サルベキコトデハナイト思フノデアリマス、サウ云フコトガ無クナルヤウニ私ハシタイト思フノデアリマス、召サレテ行ク者ハ後ノ事ヲ忘レテ行カナケレバナラヌ、又忘レテ行ッテ居ルノデアリマス、ソレガ後ニ殘ッタ家内、子供達ガ生活ニ困ッテ居ル、又戻ッタ時ニハ失業スルカモ知レヌト、サウ云フ者ニハ行ッテ居ル間ノ手當全部ト云フ譯ニハ行キマスマイガ、戻ッタ時ニ復職サセテヤルト云フ保障ヲ——最近新聞ヲ見マスト、サウ云フコトニ對シテ自發的ニヤラレテ居ルサウデアリマス、醫療ノ設備ニ致シマシテモヤッテ居ル、非常ニ結構ナコトデアリマス、之ヲモット組織的ニ、全體的ニ後顧ノ憂ナク、吾々ノ爲ニ各種ノ事ヲヤッテ呉レル方ガ多イノデアリマスカラ、ソレ等ノ人ガヤッテ行ケルヤウニ取計ガ出來ナケレバナラヌダラウト私ハ思フノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ引括メテ先

程私ハ質問申シタノデアリマス、私ハ其時ニ摩擦ナンカ全然考ヘナイ、摩擦ガアルベキデハナイト思フ、唯吾々ハ之ニ對シテ要求ヲシテ居ル譯デハナイ、デスカラ摩擦ナク出來ルベキ筈ガ、強ヒテ土地ヲ取上ゲタリスルカラ摩擦ガ出來ルノデアリマス、ソレサヘナケレバ摩擦ハナイノデアリマス、サウ云フモノヲ暴利取締令ト云フコトモ噂ニ上ッテ居リマス、新聞ニ出テ居リマスルガ、要スルニ形ノ變ッタ暴利取締令以上ノモノガ出來テ、農村ニ於テサウ云フコトガ行ハレナイヤウニスル、若クハ其制裁ガ出來ナケレバ、他ニ何カノ方法ヲ以テ一ツ道義的ノ立場カラデモ私達ハ之ヲヤラナケレバナラヌト思フノデアリマスルガ、ソレニ對シテ色々軍當局ノ立場、憲兵サンノ力ダケデハソレハ出來マスマイ、警察ト協力シテヤセヌガ、サウ云フコトニ依ッテ御協力ヲ願ヘルカドウカ、斯ウ云フコトガ一ツ問題トナルト思フノデアリマス

○加藤政府委員 出征軍人ノ家族ニ於テ耕作シテ居リマス田地ヲ、地主ガ取上ゲルト云フヤウナコトハ非常ニ遺憾ナコトデアリマシテ、非愛國的ナ行動ダト思ヒマス、是ハ日本人トシテノ愛國心ニ慙ヘテ御互自制シ

合フベキモノダト思ヒマス、法的ノ國家的  
強力ヲ用ヒマシテヤルヨリモ、日本人トシ  
テハ各自ノ自制心ニ懇ヘテヤッテ貰ヒタイ  
ト思ヒマス、同時ニ鹽田ノ小作人がサウ云  
フ出征ヲ諫ルト云フガ如キ問題モアッテハ  
ナラヌト思ヒマス、政府ノ力ヲ離レマシタ  
方面ニ於キマシテモ、ソレノ團體、或  
ハ協會ナドニ於テサウ云フコトハアリ得ナ  
イヤウニ協力シテ呉レルト思ヒマス、ソレ  
ハ洵ニ遺憾ナコト、私ハ考ヘテ居リマ  
ス、又應召家族ノ生活ナドニ付キマシテモ、  
前川サン非常ニ御同情アル御言葉デアリマ  
シタガ、是ハ現在ノ軍事扶助法ニ於テヤッ  
テ居リマスケレドモ、ドウモ日本人ト致シ  
マシテ自分ノ困ッテ居ルト云フコトヲ申出  
ルコトハ差控ヘル風ガアルヤウニ思ハレマ  
ス、ソレデアリマスカラ、明日米糧ニ米一  
粒ナクテモ、俺ハ飢ニ迫ッテ居ラナイト云  
フ瘠我慢ガ日本人ノ特性ニアルヤウニ思ヒ  
マス、ダカラ申出レバサウ云フコトガナイ  
ヤウニ、サウ云フ實情ニ迫ラレテ家族ガ非  
常ニ困ッテ居ルト云フコトモアルコト、私  
共能ク承知シテ居リマス、サウ云フモノハ  
ドウカ軍事扶助法ノ運用ノ實際ニ當リマス  
ル府縣市町村ノ團體ニ於テ、或ハ其他在郷  
軍人會、國防婦人會、或ハ愛國婦人會ト云フ

方面ニ於テ先ヅ働キ掛ケテ、サウシテ努力  
シテ貰ッテ、サウ云フコトノナイヤウニス  
ルノガ一番效果ガアルデアラウト思ヒマ  
ス、軍事扶助法ガアルカラソレデ満足ダ、  
ソレデ十分ダト云フ答辯ヲ申上ゲルノデハ  
ナイノデアリマス、今日ノ所ハサウ云フ所  
ハマア一應ハ我慢ヲシテ貰ヒマシテ、一方  
ニ於テ耕作地ヲ取上ゲテ、今マデハ黙ッテ  
居ッタケレドモ、特ニ土地ノ値上リヲ見越  
シテ、田地畑畑ヲ賣テシマフ、或ハ今マ  
デ滞納シテ居ッタ小作米ヲ強制執行スルト  
云フコトノナイヤウニオ互ノ自制ヲ政府ト  
シテハ希望スル必要ガアラウ、ソレシカ致  
シ方ナイト思ヒマス、今法律上ノ強制力ヲ  
以テ、例ヘバ暴利取締令ノヤウナ工合ニ、  
暴力デ以テ土地ヲ取上ゲルモノヲ罰スルト  
云フ法律ヲ考慮致スノモ一寸如何カト存ジ  
マス、左様ニ考ヘテ居リマス

○前川委員 私ハ今當面直グソレヲ何トカ  
云フ譯ニ行カヌコトハ勿論分ッテ居リマス  
ガ、サウ云フ氣持ヲ政府自身ニ御持チニナ  
ラヌト困ルト思フ、是モ本當ヲ言ヘバ小作  
法ノヤウナモノガ出來テ居レバ、コンナ問  
題ハ起キズニ濟ムノデアリマスガ、サウ云  
フモノガナイ爲ニ起キテ來ルノデアラウト  
思フ、ソレハ今ノ所聞ニ合ヒマセヌケレド

モ、左様ナコトヲ御考慮願ヒタイ、只今御  
答辯ヲ願ヒマシタ軍事扶助法ノ問題デス  
ガ、是非非常ニ結構ナ法律デゴザイマス  
ガ、先程政府自身カラノ御答ノ中ニモ、此  
法律ノ運用ガ旨ク行ッテ居ラヌト云フコト  
ヲ御認メナッテ居ルガ、本當ニ旨ク行ッテ  
居ラヌ、何故カト云フト、一方ニ於テハ主  
人若クハ息子ガ名譽アル出征兵士トシテ  
行ッテ居ル其時ニ、一方後ニ殘サレタ者ガド  
ウモ生活シ能ハザル者、若クハ生活ニ苦シ  
キ者ト云フヤウナ條件ヲ付ケテ置イタカ  
ラ、サウ云フヤウナ條件ノ下ニ、ドウモヤ  
レナイカラヤッテ呉レナイカト言フト、方面  
委員ヤ町村吏員ガヤッテ來ル、斯ウ云フコト  
デハ斯ウ云フ法律ノ運用ガ出來ル筈ハナ  
イ、運用出來ナイヤウニナッテ居ル、唯申譯  
的ナモノニ墮シハシナイカト思フ、運用技  
術ノ點デ考慮ガ足りナカッタト思フ、實際方  
面委員ガ來テ、何ダカ情ヲ零シテ戴クヤウ  
ナ氣持デハ、誰デモ肯カナイト思フ、一方  
ハ家庭ニ於テ名譽アリ出征兵士ダト思ッテ  
居ル時ニ、一方後ニ殘ッテ居ル人ガ、何ダカ  
人ノ情ニ依ッテ生キナケレバナラヌト云フ  
コトハ日本人ニハ出來ナイノガ當リ前デア  
ル、是ハサウ云フコトニナラナイヤウナ方  
法ガ先ヅ最初ニ考ヘラレナケレバナラナ

カッタノデアリマス、故意又ハ重大ナル過失  
ニ依ラナイデ負傷シタ場合、家族トカ遺族  
ニハ何々スル、而モ其一ツノ條件ハ生活不  
能者、生活上ニ困ッテ居ル者ニ限ッテ居ル、  
斯様ナコトデハ語呂ガ悪い、内容ガ悪い、  
規定ガ悪い、條件ガ悪いト思フ、之ヲ相當  
ノモノニスレバ私ハ出來ルト思フ、軍事扶  
助法ハ大正六年デスカ出來タノヲ、去年カ  
今年ニ改正サレタノデスカラ、今直グ改正  
スルコトハ出來ナイガ、ソレニ對シテ生活  
困難ナ者ト云フノハ解釋ノ程度ニ色々アル  
ガ、軍事扶助法ニ對シテサウ云フヤウナ妙  
ナ考ヲ持タナイヤウニスルコトガ出來ルナ  
ラバ、ヤッテ戴カナケレバナラヌ點ガアルダ  
ラウト思フガ、尙ホ其御答ヲ願ヒマシテ直  
グモウ一二點ダケ質疑致シタイト思ヒマ  
ス、ソレハ別ニ餘リ大シタ御答ヲ戴カナク  
テモ凡ソ分ッテ居ルノデスガ、サウシテ戴ケ  
レバ結構ダト思ヒマス

次ニ一ツ御尋致シタイコトハ、是ハ昨年  
同僚議員カラ言ハレタサウデアリマスガ、  
當局モ確カ考ヘテ見ヨウト言ハレテ居ルコ  
トデアリマスノデ、御考ニナッテ居ルカド  
ウカラ聽クノデアリマスガ、朝鮮ニハ徵兵  
制ガ布カレナイ、所ガ朝鮮ノ同胞ノ人デ内  
地ニ籍ヲ持ッテ居ル人ハ是ハ行ケル譯デ

ス、所ガ内地ニ居住シテ選舉權ハ持ッテ居リ、教育ヲ受ケテ居ルノニ徴兵ノ場合ニハソレガナイト云フヤウナコトニナッテ居ルノデハナイカト思フ、最近ノ情勢ニ於テハ朝鮮ニ即時徴兵制ヲ布ケトマデハ私ハ申シマセヌケレドモ、少クトモ内地ニ於テ選舉權ヲ持チ、永住サレテ居ル人達ニ對シテハ、一ツ兵役ノ義務ヲ持ッテ貰フト言ヒマスカ、持ツヤウニシテ行ッテモ私ハモウ宜イノデハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、如何ナモノデアリマスカ

○加藤政府委員 鮮人ノ選舉權ノ問題、是ハ御説ノ通りデアリマス、内地ニ一定ノ期間住居致シテ居レバ選舉權ヲ持ッテ居リマス、併シ是ト同一ニ兵役ノ義務ト云フコトヲ考慮スルコトガ適當デアルカ否ヤト云フコトハ、問題ガ大キイノデアリマス、御承知ノ通り兵役ノ義務ハ非常ニ重大ナモノデアリマシテ、吾々ハ外地ノ同胞ガ直チニ一丸トナッテ日本ノ國防ニ當ラウト云フ、其趣旨ハ大イニ喜ビ且ツ感激スルノデアリマス、殊ニ一視同仁ノ政ヲ行ッテ居ルト云フ見地カラ致シマシテ、朝鮮ノ人々ニ對シテ徴兵令ニ依ッテ之ヲ徵集スルト云フコトニ付テ希望者ノアルコトモ能ク承知ヲ致シテ居リマス、併ナガラマダ風俗、習慣、其他カラ考

ヘマシテ、直チニ之ヲ實行スルト云フ時期ニ達シテ居ラスノデアリマス、此問題ニ付キマシテハ篤ト考慮致シマシテ後日決定スルコトニナラウト存ジマス、取敢ヘズ是ダケ御答シテ置キマス

○前川委員 我最近内地ニ於ケル朝鮮同胞ガ獻金、其他ノ銑後ノ守リニ於テ非常ニ涙グマシイ行爲ヲサレテ居ルコトハ非常ニ感激シテ居ルノデアリマス、若モ早く出來ルコトニナレバ非常ニ幸ダト思ッテ居リマス、次ニ御尋シタイコトハ、十七歳カラ志願兵ニ行ケルコトニナッテ居ルト思フノデスガ、現在青年學校ガ相當發達致シテ居リマス、ソレカラ又義務教育年限延長ト云フ機運モ先程御答ニナッタヤウニアル譯ナンデアリマシテ、サウ云フ色々ナ情勢カラ考ヘテ見マシテ、又小學校卒業カラ中間デ何カシテ居ッテ、又軍隊ニト云フ期間ヲ成ベク少クシテ、所謂優秀ナル兵士ヲ作ルト云フヤウナ意味カラモ、出來ルコトナラバ……體格ニ勿論關係ガアルノデアリマスガ、軍隊入營ノ年齢ノ低下デスネ、是ハ私別ニ具體的ナ案ハ持ッテ居リマセヌガ、十八歳乃至ハ十九歳ト云フ點ニ低下シテモヤッテ行ケルノデハナイカ、サウナルト結局豫備、後備ノ年限モ早ク切上ルノデアリマスガ、又其代リ

一旦事有ル場合ニ所謂非常ニ動員力ガ豊富ニナッテ來ルノデハナイカト思フノデス、此年齢ノ問題ニ付キマシテハ既ニ海軍省ニ於テハ盛ニ此點ヲ支持サレテ居ルト思フ、海軍ノ志願兵ノ點ニ付テ軍事普及部カラサウ云フ點ガ發表サレテ居リマス、一二申上ゲマスルト、戰鬪力ニ於テ人的要素ハ非常ニ重要デアルト云フコトモ言ハレテ居リマスルシ、又帝國海軍ニアッテハ海洋日本ノ世界ニ於ケル地位竝ニ使命、現在ノ我國ノ海軍兵力量等ニ鑑ミテ、特ニ人力ノ卓越ト云フコトガ絶對的ニ必要ナコトハ贅言ヲ要シナイト云フコトモアリマスシ、其艦船、兵器、機關ニ於テ獨創的ノ發達ヲ致シ、又近代科學ノ精粹ヲ集メタモノデアルガ、是等ノ優秀ナル艦船、兵器、機關ノ全能ヲ發揮セシムル爲ニハ直接之ヲ取扱フ兵員ニ優秀ナル者ヲ採用シ、且ツ長期間訓練シテ確乎タル軍人精神ヲ涵養スルト共ニ精巧ナル兵器、機關ノ使用取扱ニ十分習熟セシメナケレバナラス、是ガ要スルニ志願兵制度デアッテ、是ガ爲ニサウ云フ點ヲ特ニ推賞スルト云フヤウナコトモ言ハレテ居ルノデアリマス、海軍ニ於テハ志願兵ノ十七歳採用ト云フコトガ非常ニ能クナサレテ居ル、サウシテ横須賀ナドデハ三千何百人、吳デモ二千八百

人、佐世保デモ二千八百人ト云フヤウニ昭和十二年度デモ既ニ志願兵ガ爲サレテ居ル、ソレ以上ノ應募者ガアツタ筈デアリマス、サウ云フヤウナ場合ニ陸軍ノ方ニ於テモ年齢ヲモット低下シテ行クコトハ、是ハ滿更出來ナイコトハナイノデアッテ、寧ロ茲ニ海軍ノ方カラ言ハレテ居ルヤウニ優秀ナル兵士ヲ作ル爲ニ却テ宜イノデハナイノガラウカ、又一般國民カラ言ヒマシテモ、若イ中ニ兵隊ノ義務ガ終ルコトニナルノデアリマスカラ(簡單々々)モウ簡單デス、此點ヲ海軍ノ方針ノヤウニ、陸軍ノ方モ御ヤリニナルト云フ御意思ガアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス、私ハ要領ガ分リマセヌノデ長ク時間ヲ取リマシテ失禮致シマシタ

○加藤政府委員 兵役年齡ノ低下ノ問題デアリマスガ、現在ノ制度デハ所謂民法ノ成年標準ト致シテ居リマス、デ此低下致シマスコトニ依ッテ入營スベキ家庭、其他ノ事情ニ於テハ便利ノ點ノアリマスルコト私ガ申上ゲル迄モアリマセヌ、併シ軍隊ノ實際カラ申シマスと云フト、航空兵ヤ通信兵ト云フ方面ノ者ハ年齢ガ若年デアリマシテモ、是ハ適當ナ場合モアリマス、併シ步兵其他ニ於テハ、重キ背囊ヲ背負フ體力ヲ要ス

○加藤政府委員 兵役年齡ノ低下ノ問題デアリマスガ、現在ノ制度デハ所謂民法ノ成年標準ト致シテ居リマス、デ此低下致シマスコトニ依ッテ入營スベキ家庭、其他ノ事情ニ於テハ便利ノ點ノアリマスルコト私ガ申上ゲル迄モアリマセヌ、併シ軍隊ノ實際カラ申シマスと云フト、航空兵ヤ通信兵ト云フ方面ノ者ハ年齢ガ若年デアリマシテモ、是ハ適當ナ場合モアリマス、併シ步兵其他ニ於テハ、重キ背囊ヲ背負フ體力ヲ要ス

ル、所謂強固ナル體格ノ持主デナイト戰鬪能力ニ缺クル所ガアルノデアリマスデ、是ハ少シムヅカシカラウト思フノデアリマス、現在ノ十七年以上ノ志願兵制度ハ少數ノ優秀ナ者ヲ志願兵トシテ採用スルノデアリマスカラ、全部ガ優秀デアルト云フ見方ニモナラヌノデアリマシテ、志願兵制度ハ十七年ト云フ所迄下ゲテアリマスケレドモ、一般徵兵、所謂兵役年齡ハ民法ノ二十歳ト云フ所デ今ノ所デハ適當デアルト思ヒマス、將來餘程特殊ノ事情ガ發生致シマスレバ別問題デアリマスケレドモ、現在ノ儘デハ是ハ致シ方ナイ、是ハ軍ノ必要上此程度デ適當ナルモノト思ッテ居リマシテ、只今ノ所年齡低下ノ點ニ於テハ俄ニ贊成致シ兼ねマス

○生田委員長 質疑ノ通告ダケハ終リマシタケレドモ、先刻名川君カラ發言ノ留保ノ御希望ガアリマス、尙ホ川崎君カラモ同様ノ御意見ガアリマシタ、委員會ハ明日ニ繼續スル積リデアリマス、本日ハ此程度デ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開キマス

午後四時二分散會

昭和十二年八月三日印刷

昭和十二年八月四日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所